

- 市政執行方針・教育行政執行方針……………2
- 機構改正……………8
- 夕張市拠点複合施設「りすた」  
北海道赤レンガ建築賞を受賞……………9
- まちづくりかわら版 第9号……………10
- 市政懇談会「あつやトーク」を実施しました…12
- 令和3年度夕張市当初予算……………14
- 夕張市財政再生計画の変更と  
令和2年度補正予算の内容……………18
- メロン農家で働きませんか……………18
- コロナワクチン接種情報<<3>>……………20
- 夕張市立診療所ニュース……………21
- キラリ!～魅力ある高校づくりへの取り組み…22
- 夕張高校チャレンジ・モア・スピリッツ 第36号…23
- みんなでつくるスクールバス  
ラッピングプロジェクト……………24
- 国保のお話vol.30……………26
- ユるっとゆうばりスポーツクラブからのお知らせ…27
- みんなでつながろう通信……………28
- オレンジ通信……………29



## 歴史に幕、ユーパロ幼稚園閉園

3月25日、夕張市立ユーパロ幼稚園の閉園式が行われました。

平成6年の開園から多くのゆうばりっこが遊び、学び、成長してきたユーパロ幼稚園ですが、いよいよその役割を終えるときがきました。ユーパロ幼稚園が担ってきた幼児教育機能は、4月に開園するゆうばり丘の上こども園に引き継がれます。

市政執行方針・教育行政執行方針

令和3年第1回定例市議会が3月9日に開催され、市長が令和3年度の市政執行方針、教育長が教育行政執行方針を示しました。その概要をお知らせします。

市政執行方針

はじめに

令和2年度を振り返りますと、市政全般において『新型コロナウイルス感染症』に多大な影響を受けた1年間でありました。

昨年10月、本市消防本部においても職員7名の集団感染が認められました。感染拡大対策のため濃厚接触者となった消防職員が自宅待機する間、北海道広域消防相互応援協定に基づき他自治体からの応援を受けたことで、市民の安全安心が維持できたところ

です。改めてこの場を借りて関係者の皆様に深く御礼申し上げます。

本市では、昨年2月末に「新型コロナウイルス感染症対策本部」を立ち上げ、細心の注意を払いながら感染症拡大防止対策を進めると同時に、その影響を受けた市内事業者や子育て世代の方々などへの支援に取り組んでまいりました。

しかしながら、現在においても、感染症の拡大は国内で収束することなく、国民の生命や健康、そして社会経済に大きな影響を及ぼしています。

感染症対策の「切り札」として国が承認したワクチンは、発症を抑えたり、重症化を防いだりする効果が期待されており、本市といえども迅速且つ適切に接種事業が実施できるよう、現在の国の指示の下、準備に全力をあげているところであります。

持続可能なまちづくりに向けて

さて、市長としての任期の折り返しとなる令和3年度を迎えるにあたり、私は、持続可能なまちづくりに向けて大きく六つのテーマを掲げ、それに基づく施策を行うていきたいと考えております。

1 まちの将来像を描く

まず、1点目は『まちの将来像を描く』です。

本市は、まちの将来像である「安心して暮らすコンパクトシティゆうばり」の実現に向けて

取組などを進めているところでありますが、想定を上回る早さで進む人口減少、公共施設やインフラの老朽化による利用者の利便性や安全性確保の必要性と行政コストの増加が見込まれること、そして市内で土砂災害の危険性が高い区域が多数指定されていることへの対応、といった課題があります。

このため、市民や有識者により組織した計画策定委員会からご意見をいただき、令和2年度に「夕張市まちづくりマスタープラン」を改定、加えて公共施設などの都市機能や居住環境の充実、誘

導を図るための指針として「夕張市立地適正化計画」を策定したところであります。

私は、将来にわたり夕張で安心して暮らしていただくために、人口減少下にあつても生活サービスの低下を防ぎ、地域住民の方々との対話や協働により安心して暮らし続けることができるコミュニティ

の形成・維持が必要であると考えており、そのなかでも、医療や福祉、教育・子育て、商業などの暮らしを支える機能を集積した生活利便性の高い拠点となる地区を形成して、居住の誘導を図ってい

くことが重要と捉えています。

これらの実現に向け、令和3年度に予定している夕張市公共施設総合管理計画の見直しと併せて、インフラを含む公共施設全般の老朽化対策とともに、都市機能の具体的な施設に関する方策や拠点地区の形成に向けた検討を行うてまいります。

あわせて、居住環境の充実が人口減少の抑制に一定の効果が表れていることから、これまでの住宅施策をより良いものとするため、市内居住者や市外通勤者などに対して居住に関するニーズの把握に努め、ライフステージに合わせた包括的かつ効果的な住宅施策を検討し、居住の誘導を図ってまいります。

2 まちの魅力を磨く(産業振興と交流人口の拡大)

テーマの2点目は『まちの魅力を磨く』です。

まず、『石炭博物館模擬坑道再開に向けた取組』についてであります。昨年4月に発生した坑道火災以降、この間、坑道排水作業をはじめとした様々な取り組みを実施してまいりました。

今後は、有識者・学識者による現地視察とそれに伴う助言などを踏まえ、坑道内炭層の状況を



慎重に調査しながら、崩落などの危険防止を最優先に「安全・安心な観光坑道」の再開に向けて着実に取り組んでまいります。

次に、本市の基幹作物である『夕張メロン』につきましては、本市農業の発展はもとより、観光振興や関連商品の販売促進、ふるさと納税の返礼品など地域経済を多岐にわたりに支える、なくてはならない存在であります。

一方で、農家戸数や作付面積など生産体制の縮小が続いている状況であり、安定生産に向けた対策が急務となっているところです。

こうしたことから、夕張メロンの生産体制を強化するため、品質や収量の向上に向けた生産基盤の整備や雇用労働力の確保、大雨などによる農地被害の防止に向けた排水改良といった種々の取組を関係団体と連携しながら着実に推進し、世界に誇る夕張メロンの将来を見据えた安定生産体制を構築してまいります。

次に『道の駅夕張メロード』の魅力向上についてであります。平成30年の北海道胆振東部地震により損傷したトイレを撤去した以降の再整備や、オープン以来道の駅そのものの魅力向上が長年にわたる課題となっているところで

近年、休憩機能のみならず情報発信機能や地域連携機能など様々な機能を併せ持つ道の駅の重要性は、道内外においてますます高まっています。本市としても当該施設の機能の維持・強化を図り、道の駅としての魅力を向上させていくことは必要不可欠であると考えます。

よって、トイレの再整備を契機とした道の駅全体の魅力向上を図っていきけるよう、関係機関とも連携した検討を進めてまいります。

新たな人の流れを創出するまちづくりを進めていくためには、「交流人口」の拡大の取組に加え、本市にゆかりがある、また、想いを寄せていただいているなどの理由で、本市に多様な関わりをもつていただける方との交流、いわゆる「関係人口」を増やす取組も重要となつてまいります。

そうしたことから、市長就任以来、「ふるさと納税」と連携した仕組みづくりや「夕張Likers通信」の発行といった情報発信の強化を図るなど取組の実質化を進めてきています。

令和3年度においても、一人でも多くの方が本市への関わりを持っていたただけるよう、「関係人口」拡大に向けた様々な取組について引

き続き強化してまいります。

### 3 子どもたちの可能性を拡げる

テーマの3点目は「子どもたちの可能性を拡げる」です。

まず『小中高貫のふるさと教育』ですが、令和3年度はこれまでの「マンツーマンオンライン英会話」に加え、「ふるさとキャリア教育」をスタートさせます。

これは、本市の特性や地域の良さを見直すとともに、これからのまちづくりや市の将来像を考え、情報活用や課題解決の能力を培うことを目的として、地域の人材や教育資源を活かした学習に取り組む計画であり、郷土愛を高めることに期待するものです。

次に『社会教育事業の充実強化』ですが、子どもから大人まですべての市民が学べる生涯学習の実践と潤いのある生活実現のための社会教育事業の推進強化は極めて重要です。

昨年オープンした拠点複合施設「りすた」はこうした活動の拠点として位置付け、感染症対策を徹底するなかで「市民の学びの場」「文化、芸術交流の場」として機能強化が図られるよう取り組みとともに、施設および周辺の「にぎわい創出」にも寄与するようないイベントの開催などを検討実

施してまいります。

「高校魅力化事業」については、基本的な理念を「故郷である夕張に誇りと感謝の気持ちを持ち、どのような状況にあっても幸福に生きていける力を身に着ける」と、「多くの方から支援をいただいている夕張にとつて、人材育成社会への輩出を通じ社会への恩返しを図る」ととし、この理念を実現するため、「①基礎学力の向上」「②夕張とのつながり強化」「③時代に沿った教育の推進」「④多様な価値観の醸成」といった4つの柱を改めて設定したところです。

特に令和3年度には、「①基礎学力の向上」として公設塾「キセキノ」の質の向上を図っていく予定であります。

市内初の認定こども園となる「ゆうばり丘の上こども園」は、市立ユーパロ幼稚園と清陵保育園を統合再編する形での設置となり、本年4月に開園します。

保育協会の運営による夕張らしい特色のある幼児教育・保育環境を目指すとともに、園で行われる子育て支援事業と拠点複合施設「りすた」で行う子育て相談窓口との連携の強化を図ります。

また、令和3年度においては、地域のすべての子どもを大切に守り

育てるため、「子育て世代包括支援センター」および「子ども家庭総合支援拠点」を設置いたします。

「子育て世代包括支援センター」では、安心して出産・子育てでできるよう、子育て世代への包括的な支援を行い、「子ども家庭総合支援拠点」では児童相談所と連携して、特に支援が必要な家庭に対して、相談支援体制を強化し、母子保健施策と子育て支援施策との連携を図り、安心して子育てできる環境づくりに取り組んでまいります。

### 4 安心して住み続けるまちをつくる

テーマの4点目は、「安心して住み続けるまちをつくる」です。

まず『市立診療所等移転改築事業』については、昨年策定した基本設計を踏まえ、現在、詳細な図面の作成や意匠の検討などを進めており、令和3年度から建設工事に着手します。

新施設1階には、健康寿命の延伸を目指し、様々なリハビリテーションに対応可能なスペースを確保したほか、2階の介護医療院には、心地良く過ごしていただけるよう、入所者毎に四季折々の景色を眺望できる窓を設け、療養環境の

良い居室を整備します。

令和5年夏の供用開始を見据え、夕張市医師会や指定管理者である豊生会の皆様と連携し着実に取り組んでまいります。

次に『高齢者の施策の推進』でありますが本市の高齢者を取り巻く状況の変化や諸課題に対応するため、新たに「第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定いたしました。

介護保険制度の重要性や必要性について理解が深まり、本市の介護サービスを受ける方の割合や給付費などが増える中、高齢者ができる限り住み慣れた地域で暮らしていただけるよう、引き続き介護予防、認知症施策、そして住民同士の「互助」に視点を置いた地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組む、併せて保険給付については適正且つ円滑な運営を図ってまいります。

次に『相談・援助を必要とする方への支援』について、障がい福祉施策につきましては『夕張市障がい者計画』などに基づき、個々のニーズに対応したサービス提供体制の一層の整備を図るほか、地域特性を活かした就労機会の確保など、障がいがある方の自立と社会参加を促していくとともに、障がいのある方、ない方が共に家庭や地

域で安心して生活が送れる施策の推進に努めてまいります。

生活困窮者支援については、民生委員児童委員との連携を密にし、相談援助を必要とする方が孤立しないよう支援を実施し、保護を必要とする方のセーフティネットとして機能する生活保護制度の適切な運用実施に努めるとともに、制度の狭間に陥いることのないような重層的な支援体制を維持いたします。

次に『廃棄物対策』であります。富野じん芥埋立処分地施設は、令和14年10月まで延命を図るべく対策を講じてまいりましたが、人口減少に比してゴミの減量が進まず埋立可能期間が短縮される可能性があることから、リサイクル、減量化の徹底に向けた二層の啓発と持ち込まれるゴミの監督体制の強化を図り、施設の延命化を図ってまいります。

次に『地域と連携した防災などの取組』であります。まずは、最も必要である地域との対話をしっかりと重ねながら、各地域それぞれの課題に向き合ったうえで信頼関係を醸成して参ります。その中で、不安の声が寄せられている防災に関しては、地域各々の実情にあわせるかたちで安心安全を高めていく取組を進めてまいります。

## 5 財源をつくる

テーマの5点目は『財源をつくる』です。

「ふるさと納税」をはじめとする寄附金は、財政再建中の本市にとつて、地域の再生に向けた取組を行うための大変貴重な財源となつていくところです。

そうしたことから、市長就任以来、自主財源の確保と市のPRを兼ねて「ふるさと納税」確保のため、情報発信の充実が勿論のこと、地元事業者様や近隣自治体と連携した返礼品の充実、関係人口施策との連動などこれまでにない取組についても積極的に実施してまいりました。

令和元年度には過去最高の寄附額を達成、令和2年度においても、これまで過去最高の寄附件数を記録しております。

ご寄附いただいた皆様方には、この場をお借りして深く感謝申し上げます。また、こうした数字は皆様のご支援の輪が広がっていることの顕れであることから、そのご期待にしっかりと応えてまいります。決意を強くしているところです。

また、「企業版ふるさと納税」につきましても、現在まで多くの企業様からご支援をいただいております。令和3年度の支援を既に表明

いただいている企業様もいらっしゃるとうございます。

引き続き、夕張を応援していただける皆様との継続的な関係の構築と、更に多くの支援の輪が広がるよう努めてまいります。

## 6 行政執行体制を確保する

最後のテーマは『行政執行体制を確保する』です。

私は市長就任後の所信表明において、「市民生活を支える行政運営の安定的な持続のためには、体制の確保が喫緊の課題であり、職員数の見直しと職員給与の改善について必要な見直しを行うべく検討を急ぐ。」と申ししたところ

です。「職員数の見直し」につきましては、他自治体より派遣を受けている職員のプロパー職員への切り替えなども合わせ必要な職員数を算定したうえで、かかる財源を含め今後の採用計画を策定し、国道と協議してまいりたいと考えております。

また、職員給与の改善については、現在、財政再建のため職員の給料を一律7%削減しているところであり、削減率改善に向けた協議を継続して行っていく考えであります。

さらに、安定的な執行体制維持

のため必要な「職員の育成」については、これまで外部講師の招聘や市町村職員研修センターへの派遣などを行ってまいりましたが、オンラインの法令研修や他自治体との人事交流など新たな取組も進め職員のスキルアップに努めてまいります。

## 令和3年度予算編成について

次に、令和3年度の予算編成についてであります。平成29年3月に総務大臣より同意を得た「財政再生計画の抜本的な見直し」後、5年目にあたる予算編成にあたっては、限られた財源の中で、引き続き経費の全般について適正化を図り、着実に財政再建を推進するとともに、地域再生に向けた効果的な政策展開を図る観点からとりまじめを行ったところであります。

一般会計に計上しました主な事業といたしまして

○新型「コロナウイルス感染拡大防止のため「ワクチン接種」の体制整備に関する経費

○令和3年3月の「夕張市まちづくりマスタープラン」改定に基づく次のステップとして

・都市機能誘導地区における将来像を検討するための「地区構想策定」に関する経費

○教育・子育て環境の充実を図るため

・公設塾「キセキノ」の機能強化を図るための経費

・令和3年4月開園予定の「認定こども園」を安定的に運営するための経費

・妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う「子育て包括支援センター開設」に関する経費

○交流人口の拡大を目指す

・石炭博物館の早期再開に向けて「有識者会議」を開催する経費

・観光推進を図るため「地域おこし企業人プログラム」に関する経費  
・近隣市町村と協働で行う「広域観光周遊促進事業」に関する経費

・夕張市と継続的な関わりを持つ方の創出策として「関り人口創出事業」に関する経費

○住環境の維持・向上を目指す

・夕張市立診療所建設の本格的な工事実施に関する経費

・富野じん芥埋立処分地の適正管理とリサイクル収集の充実に関する経費

○防災対策として

・地域における防災組織の中核的人材の育成および避難所備品の管理に関する経費

○持続可能なまちづくりのため

に、市で行っている公共サービスを外部委託することで機能強化と安定運営を目指すための経費

・石炭博物館指定管理委託  
・体育施設指定管理委託  
・市営住宅指定管理委託  
・調理場調理業務委託

○また、歳入確保策として

・インターネット上でふるさと納税を取り扱う事業者との契約に係る経費

・まち・ひと・しごと創生寄附金（企業版ふるさと納税）の確保などを計上いたしました。

この結果、一般会計の令和3年度の予算規模は、財政再生計画を7億4,850万8千円下回る、9億7,013万4千円となったところであり、

次に、特別会計について申し上げます。

各特別会計につきましては、それぞれの制度に基づく事業経費を、収支の均衡が図られるよう財源を考慮しながら措置するとともに、特に施設・設備を有する会計につきましては、従前同様の長寿命化対策と効率的な運用を図るべく、予算編成をいたしたところであり、

なお、公営企業会計である水道事業会計については、食品工場の撤退など水道使用量の大幅減が

見込まれることから経営状況は「層厳しくなりますが、持続可能な水道事業を運営していくために業務の効率化を図り、安全で安定した水道水の供給に努めてまいります。

## おまけ

以上、令和3年度市政執行方針と予算編成について申し上げます。

最後にありますが、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見え、夕張市を取り巻く経済状況が厳しさを増す中、昨年末から、シチズン時計マニファクチャリング株式会社夕張工場従業員の希望退職募集、マルハニチロ株式会社夕張工場の本年3月末での工場閉鎖、夕張りゾート株式会社の倒産といった出来事が相次いで起こりました。

この度の連の出来事は、全国唯一の財政再生団体として「財政の再建」と「地域の再生」のための取組を進めている本市にとり、市民の生活はもとより夕張再生の道筋の揺るがしがない事態であると受け止めています。

こうした事態を踏まえ、早急に市役所内に対策会議を設置し、雇用や経済など地域への影響を最小限に止めるための対応につ

て実施してきているところであり、引き続き、関係機関と連携しながら進めてまいります。

私が市長に就任以降この2年間、石炭博物館模擬坑道の火災から始まり様々な出来事がありました。

その間、私自ら先頭に立ち、事態の打開に向け全力で取り組んできたところであり、今後も同じ気持ちで邁進してまいります。

市議会および市民の皆様により一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

## 教育行政執行方針

### はじめに

昨年から世界中に広がった新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国から示された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」『学校の新しい生活様式』による学校の行動基準や「新北海道スタイル」に従って、感染防止対策を徹底しながら、日常生活や学校教育および社会教育活動並びに子ども子育て支援施策を推進してまいりました。

依然として、その収束が見えない中ではありますが、地域の宝であり大切な財産である未来を担う子どもたちの育成は、厳しい環境におかれている本市の将来に向けて「地域の自立化」と「持続可能なまちづくり」につながっていくものであり、そのための「教育への投資」は極めて重要であると考えます。

令和3年度は、課題である「確かな学力の向上」と豊かな心の育成」を重点に従来の取組を継続、発展しながら、新たに「小中高貫ふるさとキャリア教育」に取り組みとともに、社会教育事業を充実させ、拠点複合施設「りすた」の賑わいの創出を積極的に推進してまいります。

### 教育行政の基本目標

今後、ますます変化していくと思われる社会に対応していく子どもたちを育成していくためには、一人ひとりに確かな学力を身に付けさせることがまず重要です。

本市の小中学生の学力は、これまでの全国調査や各種テストなどから、全国・全道平均に至っていないという結果が明らかになってまいりました。従って、基礎学力の定着と向上は急務であり、一歩前に進んだ取り組みが不可欠です。

令和3年度における教育推進の基本目標は、こうした現状を踏まえ、新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら、自ら主体的に学習に取り組む姿勢の育成と家庭や地域との連携を基本に「確かな学力を身に付ける教育の推進」を重点的に図っていくほか、「豊かな人間性を身に付ける教育の推進」「健やかな身体を育む教育の推進」「人と人、地域と地域をつなぐ社会教育の推進」の4つを掲げ、着実に進めていく所存であります。

## 確かな学力を身に付ける教育の推進

先にも述べたとおり、ゆうばり小学校、夕張中学校の学力の実態は全国・全道平均を下回っていることが明らかになっていることを踏まえ、基礎的な知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力の育成を基本としつつ、まず「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動する力」の育成に努めていかなければならないと考えています。

様々な問題に果敢に取り組み、積極的な学びで解決する力を身に付けることが出来る教育のあり方を追求してまいります。



## 豊かな人間性を身に付ける教育の推進

本市の「子どもたちは、純粹で素直である」との評価があります。このことを大切にしながら「明るく、元気で礼儀正しく、心豊かでやさしい態度」と「社会に適應する協調性」を併せ持った「ゆうばりっこ」の育成に取り組んでまいります。

## 健やかな身体を育む教育の推進

豊かな人間性に加えて重要なのは「健康でたくましい身体」を持った子どもたちの育成であります。

す。

地域に密着したスポーツの推進とそのためにもスポーツ施設の整備・充実に可能な限り取り組むとともに施設利用の促進に努めてまいります。

## 人と人、地域と地域をつなぐ社会教育の推進

郷土の文化や芸能を保護し、歴史を重んじ愛する市民の育成が「再生夕張」には不可欠です。このため、生涯学習活動の強化や芸術鑑賞の機会提供などに取り組んでいく必要があります。

昨年オープンした拠点複合施設「りすた」をこのような活動の拠点として位置付け、社会教育の強化に取り組んでまいります。

## 基本目標達成のための取組

### 確かな学力を身に付ける教育の推進

○「ゆうばりっこ、学び育成プラン」の継続と充実

令和3年度は、中学校において新学習指導要領が完全実施となります。これに従い、小中がともに新たな教育課程のもと、昨年度策定した「ゆうばりっこ、学び育成プラン」を継続し、充実発展を目指しながら確かな学力を身に付ける教育を進めます。

「自ら進んで行動する力の育成」と「家庭・地域との連携」を基本に、引き続き「学ぶ意欲の向上」「小中協働の強化」「教師の授業力向上」の三点を包括的に取り組み、夕張の小中学生の基礎学力の定着と向上を力強く推進してまいります。

### ○学ぶ意欲の向上に向けて

基礎学力底上げのために少人数習熟度別授業など個に応じた指導の徹底をはじめとして、新学習指導要領の実施に伴うICTを活用した教育活動の推進、既習問題の解き直し（調査問題やチャ

レンジテストなど）、家庭学習の充実に取り組みでまいります。特にGIGAスクール構想の推進により、児童生徒一人に1台のタブレット端末が整備されます。授業における有効活用や家庭学習に活用する方策の検討、更にはデジタル教科書の活用検証事業に参加するなど、ICTの活用促進を図り、子どもたちの思考力や判断力、表現力や情報活用能力の育成に努めてまいります。

### ○小中協働の強化に向けて

「小中連携学力向上プロジェクト委員会（通称・ユープロ）」の活動の促進並びに充実を通して、乗入れ授業の実施、合同研修の実践などを充実させ、小中協働を強化して、9年間を通した系統的、効果的な指導の在り方を追求してまいります。

### ○教師の授業力の向上に向けて

「主体的・対話的で深い学び」への授業構築として、子どもたちの多様な考えを引き出す授業や「話合？議論する」「発表する」「見方・考え方」を働かせる」などの指導方法を取り入れた授業実践に取り組むほか、教職員によるICT機器などの利活用のためのスキルアップに努めます。

また、外部講師の招聘やオンライン研修などへの積極参加を促す

とともに、夕張高等学校の実践や空知教育局指導主事訪問の要請などを通じた北海道との連携強化に取り組み、教師の授業力の向上に努めてまいります。

## 豊かな人間性と健やかな身体を育む教育の推進

次に、豊かな心および健やかな身体育成であります。子どもたちの健やかな成長のためには、他者への思いやりの気持ちや豊かな感性、社会的協調性、自己肯定感などを育むとともに、健康の保持増進と体力の向上が重要です。

このため、いじめや不登校を未然に防ぐとともに、規範意識を高める道徳教育の充実、「Q・Uテスト」を実施して子どもたちの実態把握をきめ細かく行うことや「ピア・サポート」を取り入れた道徳の授業や学級活動などの実践に取り組みます。

また、昨年度の全国体力運動能力テストでは、本市の児童生徒は複数の種目で全国全道平均を上回る結果を得ており、これまでの取組の一定の成果が表れています。今後も、体力・運動能力向上のため、体育の授業改善や学校全体で取り組む体力向上策の展開、食育などを推進してまいります。

## 小中高校魅力化の推進と特別支援教育の充実

市長部局と連携を図りながら、夕張高校の進学実績の向上や部活動の活性化を図り、夕張高校の魅力化を推進し、夕張高校への進学率を高めようと取り組んでまいりました。しかし、市外を志望する傾向が毎年一定程度見られ、加えて急速な少子化により、未だ安定しているとはいえません。

一方、健全な子どもたちの育成は、地域の活性化には不可欠なものです。このため、教育の魅力化は高校にとどまるものでは決してありません。義務教育段階から高校へとつなぐ一連の支援を継続していくことが重要です。

本市では、3年前から企業版ふるさと納税による支援を受け、小中高一貫のマンツーマンオンライン英会話を継続し、ALTの活用も含め、身近な地域で英会話に挑戦できる機会の拡充などに努め、国際理解教育の充実を図っております。グローバル人材の育成と特色ある英語教育の実践は、夕張の子どもたちに自信と誇りの育成に直結するものです。

小中高一貫教育に関わり、令和3年度はマンツーマンオンライン英会話指導に加え、「ふるさとキャリア教育」をスタートさせます。これ

は、夕張の特性や良さを見直すとともに、まちづくりや地域の将来像を考えたり、情報活用能力や課題解決能力を培ったりすることなどを目的に、地域の人材や教育資源を生かした系統的な学習に取り組み計画です。

また、近年、小中学校では特別支援学級の在籍者や通級指導を受ける児童生徒が増加しています。特別支援教育は、一人ひとりの教育ニーズに応じた指導や支援が必要なことや、地域において長期的な視点から切れ目のない支援が行わなければならないことを踏まえ、対象となる幼児児童生徒等に對しまして、「ゆうばりっこ未来フアイル」の作成と活用を通して夕張市特別支援教育連携協議会など関係機関との連携を図り、充実した支援を行ってまいります。

## 学校・家庭・地域行政の連携強化と働き方改革

新しい学校づくりや学校を支える体制づくりのためには、地域学校協働本部事業との連携や地域の教育力の活性化が不可欠です。

事業開始より3年が経過した「夕張市学校運営協議会」は「家庭学習強調週間」や「夕張クリー

ンデー」など特色ある取組を行い、地域と学校をつなぐ大きな役割を有しております。

今後も「地域とともにある学校」づくりに向け、夕張ならではの支援体制の推進が必要との教育行政点検評価委員会から指摘のある課題も踏まえ、家庭や地域、行政と連携した取組について検討してまいります。

教職員の時間外勤務を削減し、教材研究や子どもたちと向き合う時間を確保するなど教師本来の職務に専念できる環境の構築は待たなしの状況です。そのため、本年1月に「校務支援システム」を導入し、教職員の勤務時間の管理や成績処理などの公務を一元化するなど、本市における働き方改革を推進しております。令和3年度も、この取組を前進させ、教職員の職務環境の向上を図ります。

## 社会教育、生涯学習の振興

子どもから大人まですべての市民が学べる生涯学習の実践と潤いのある生活実現のための社会教育事業の推進は極めて重要です。昨年オープンした拠点複合施設「りすた」を、このような活動の拠点として、「賑わいの創出」を目指します。

具体的には、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、新たに「未来を創る市民学習講座事業」などの社会教育事業の企画運営など、市民の学びの場として積極的に提供してまいります。また、市民サークルなどと連携した「郷土愛教育事業」の実施、乳幼児と保護者、さらには小学生までの園児児童が気軽に集える「ゆうばりっこひろば」や「りすた図書館」の利用増に向けた活用促進など、子どもから大人まで幅広く利用していただけ環境づくりの方策について追及してまいります。

また、今年度は「第6次社会教育計画」の最終年度に当たるため、次の第7次計画(令和4年度～令和8年度)策定のため、市民の声や学習ニーズの傾向を把握するアンケート調査を実施いたします。

さらに、健康増進や生きがいを実感するため、運動やスポーツに親しむ機会の充実を求める声に応えていくためにも、総合型地域スポーツクラブのサポートを行っていくとともに、スポーツ関連施設の維持や管理に必要な予算の確保と執行について努めてまいります。

子ども・子育て支援施策の  
継続性確保

これまで教育委員会内に相談窓口を設置し、子育て世帯からの様々な相談に応じるとともに、必要な情報の提供や関係機関について役割を果たすなどの支援業務を行ってまいりましたが、新年度より当該業務が生活福祉課に移管となる予定であることから「子ども・子育て支援施策」に係る事務事業の引き継ぎをしっかりと行い、切れ目なく業務の継続化を図ってまいります。

石炭博物館模擬坑道について

石炭博物館模擬坑道の復旧および施設再開に係る、現在の作業状況および今後の対応について申し上げます。

一昨年4月に発生した坑道火災以降、この間様々な取り組みを実施してまいりました。

坑道内の排水作業、有識者による現地視察および意見交換による坑道復旧プランの検討がその主な内容ですが、観覧坑道であるが故にこれまで以上の安全対策を講じるため、坑道内炭層の状況を詳細に把握するためのボーリング調査の実施とそれに伴う焼損物の撤去など、施設再開にむけて一歩ずつではありますが着実に前

進しております。

令和3年度は、ボーリング調査などの結果を踏まえ、坑道内の復旧をどのように図っていくかなど、課題解決と早期再開にむけて有識者、学識者による助言を得ながら着実に作業を進めてまいります。

市民の皆様には、深いご理解を頂戴いたしたく、この場をお借りいたしましたようお願い申し上げます。

むすびこ

以上、継続した課題の克服や新たに行う施策を重点的に取り組んでいく基本的な考え方に沿って、令和3年度の教育行政執行方針を述べさせていただきます。

コロナ禍は、私たちの生活様式を変え、教育環境にも大きな影響を与えています。新型コロナウイルス感染症による、日々の暮らしへの影響はまだしばらく続くものと推察いたします。

また、小・中学校校舎やスポーツを主とする関連施設の整備に関しては老朽化による不具合などが著しくなっており、これらの課題は、予算編成時において解決が図られるようなものではございません。財政再生計画にしっかりと反映し、計画的に改善が図られ

るように、引き続き国や北海道と協議を重ねていかなければならない事案であると考えます。

そのような中、27年にわたり本市の幼児教育を担っていた市立ユニバロ幼稚園が、この3月をもって閉園いたします。四半世紀以上にわたり、未来からの宝物である夕張の子どもたちを優しく、時には厳しく育み、元気で心豊かに育つた園児たちを小学校に送り出してくれました。この4月からは「ゆうばり丘の上こども園」にその役目が引き継がれます。

厳しい環境下にある本市ではありますが、夕張市における教育を一步でも、二歩でも着実に発展させていくことを私の使命としながら、教育行政の舵取りをしっかりと担ってまいります。

市民の皆様、そして市議会のみなさまには、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の教育行政の執行方針といたします。

## 4月1日 機構改正

政策の実行、将来の行政執行体制の確保のため、機構を改正しました。

### ●主な改正点

- ・総務課秘書係を廃止し、総務係に統合。
- ・地域振興課地域振興係を企画係、商工観光係に分割。(これまで地域振興係が担当していた業務のうち、商業や労働、観光に関する業務を商工観光係が担当します。)
- ・建設課に都市計画係を新設。(都市計画の基本方針に関する業務などを担当します。)
- ・教育課教育係を学校教育係、社会教育係に分割。(これまで教育係が担当していた業務のうち、社会教育に関する業務を社会教育係が担当します。)
- ・教育課所管の子ども・子育て支援係を生活福祉課に移管。

※子ども・子育て支援係は、移管後も拠点複合施設りすたに設置します。

(移管に伴い、一部業務の担当を本庁の生活福祉係に移しますが、引き続き子ども・子育て支援係でも書類の受付などを行います。)

機構改正後の各係の問合せ先は、折込の市役所電話番号一覧表をご覧ください。





## 夕張市拠点複合施設「りすた」 北海道赤レンガ建築賞を受賞

### 一 市民協働の施設づくりを評価

昨年3月にオープンした、夕張市拠点複合施設「りすた」が『令和2年度北海道赤レンガ建築賞』を受賞しました。北海道の地域社会の発展に貢献する創造性豊かな建築物を表彰するもので、道内27件の応募作品の中から、厳正な審査の結果「りすた」が選ばれました。

採光を工夫した意匠面のほか、構想段階から市民のみなさんのアイデアを多く取り入れた市民協働による施設づくりが高い評価を受けました。「りすた」を形作った、みなさんからの“夕張の未来に対する想いや希望”が北海道ナンバー1の建築物と認められました。



### 一 笑顔とにぎわいがこだまする街へ

2月17日に札幌市で行われた表彰式では、建築主である夕張市、設計者、施工者にそれぞれ表彰状が手渡されたほか、北海道副知事より厚谷市長に重厚な銘板が手渡されました。この銘板は、「りすた」内に設置を予定しています。

施設が目指す『笑顔とにぎわいがこだまする街』に向けて、市民の学びや文化・芸術交流の場として施設の魅力向上に努めるとともに、夕張の再生に向けて周辺のにぎわい創出に今後も市民のみなさんとともに取り組んでいきます。



問合せ先 市建築住宅係 ☎52-3119

## 地区別方針/誘導施設・誘導方針の設定

		まちづくりの方針	誘導施策/取組
拠点地区	若菜地区	<p>一医療拠点を核に暮らしやすい環境へ一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●医療拠点(市立診療所など)を中心としながら、商業や医療・福祉、健康・スポーツ、子育て支援、居住機能の集積を図り、暮らしやすい生活環境を形成</li> </ul>	<p>①都市機能の集積・誘導 ②地域医療・介護・健康・コミュニティの拠点づくり ③多様な住宅の誘導・整備 ④スポーツ交流の促進 ⑤安心できる地域福祉・地域交流の展開</p> <p>+</p> <p>【都市機能を維持・誘導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●公共施設のスリム化・集約化</li> <li>●各種制度を活用した機能誘導</li> </ul>
	清水沢地区	<p>一さらなる拠点機能の強化一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●さらなる拠点機能の集積により、夕張の都市拠点としてさらに強化し、暮らしやすい生活環境を形成</li> <li>●夕張での定住を支える各世代のニーズに合った住宅の整備・誘導</li> </ul>	<p>①都市機能の集積・誘導 ②多様な住宅の誘導・整備 ③子育て支援体制の強化 ④子どもたちの居場所づくり ⑤夕張の未来を創るプロジェクト ⑥清水沢地区内のネットワーク化・生活利便性の確保</p> <p>+</p> <p>【居住を維持・誘導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●民間賃貸住宅の誘導</li> <li>●住宅取得・リフォーム等支援による定住促進</li> <li>●情報発信強化による不動産流通の促進</li> <li>●市営住宅等既存ストックの活用</li> <li>●公共交通の利便性やサービスの向上</li> </ul>
	紅葉山地区	<p>一交流機能の強化・充実一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●交通利便性を生かし、交流機能の強化・充実を図りながら、商業、医療、子育て支援、居住機能の集積を図り、暮らしやすい生活環境を形成</li> </ul>	<p>①都市機能の集積・誘導 ②多様な住宅の誘導・整備 ③地区内外の交流を通じた交流人口の拡大 ④安心できる地域福祉・地域交流の展開</p> <p>+</p>
地域再編地区	<p>本南 谷 庁 真 楓・登 部 川</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今ある暮らしや生活利便性を確保しながら、中長期的な視点から新たな居住の抑制を図る</li> <li>●地域資源を積極的に活用し、新たな地区の価値を創出する取組の展開を図る</li> </ul>	<p>①生活環境の補完 ②地域コミュニティの維持 ③災害危険性への対応 ④良好な住環境の維持 ⑤新たな居住の抑制 ⑥地域資源を活用した新たな地区の価値創出</p>
生産地区	<p>沼 沢 富 ノ 野 滝 ノ 上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●夕張の産業を支える地区として生産機能の維持・強化を図るとともに、コミュニティ機能の維持、他地区・他都市と連携した生活利便性の確保により、生産地区での暮らしを守る</li> </ul>	<p>①生活空間の維持、保全 ②生活利便性の補完 ③コミュニティ機能の維持・充実 ④新技術を活用した生活利便性や生産性向上の検討 ⑤産業立地の促進</p> <p>+</p> <p>【居住を維持・誘導】 (沼ノ沢地区)</p>

## 第5回策定委員会を開催しました。

2月18日に、最後となる「第5回策定委員会」を夕張市役所で開催しました。

厚谷市長を含め、策定委員7名が出席し、計画をどのように実行していくか、今後どのような取組が考えられるかについて議論を行いました。



### ▼ 計画の実行についての意見 (一部抜粋)

- 地域ごとの人口減少の状況を踏まえながら、インフラ維持管理の方法について検討していくべき。
- 市民の協力を得るためには、インフラや公共施設にかかる中長期的な支出をみんなで共有し、将来の市の財政がどのようになるかを示す必要がある。
- 夕張の文化やコミュニティを継承しながら、コンパクトシティに向けた取組を進めていくべき。
- 住み続けたい方はそのまま住み続けられるということをしっかり説明すべき。
- 箱モノをつくるだけでなく、夕張の活力につながる市民の活動を市が支援することも検討すべきではないか。

# まちづくりかわら版 第9号

夕張市まちづくりマスタープランの見直しおよび夕張市立地適正化計画の策定経過をお知らせします。

## 夕張市まちづくりマスタープランおよび夕張市立地適正化計画を策定しました。

およそ1年間にわたり市民の方々とも議論を重ねてきた「夕張市まちづくりマスタープラン」および「夕張市立地適正化計画」が夕張市都市計画審議会で審議・決議され、夕張市の計画として決定されました。

「夕張市まちづくりマスタープラン」および「夕張市立地適正化計画」の概要は以下の通りです。

### 基本理念・まちの将来像

まちづくりの基本理念を「夕張の歴史文化・自然環境の保全と継承」、まちの将来像を「安心して幸せに暮らすコンパクトシティゆうばり」とし、平成24年(2012年)策定の前回計画から継承し、安心して夕張に住み続けることができるコンパクトシティの形成に向けて、今後のまちづくりを進めます。

### 将来都市構造

人口などのまちの状況変化や、地域・地区アンケート、市民会議などの市民意向を踏まえ、まちの将来像「安心して幸せに暮らすコンパクトシティゆうばり」の実現に向けては、前回マスタープランで目指した将来都市構造「2骨格軸・1都市拠点・4地域内再編地区」をアップデートし、「2骨格軸・3拠点」による将来都市構造の形成を目指します。

←→ 都市骨格軸    ←---→ 広域連携軸

#### ● 拠点地区 (若菜、清水沢、紅葉山)

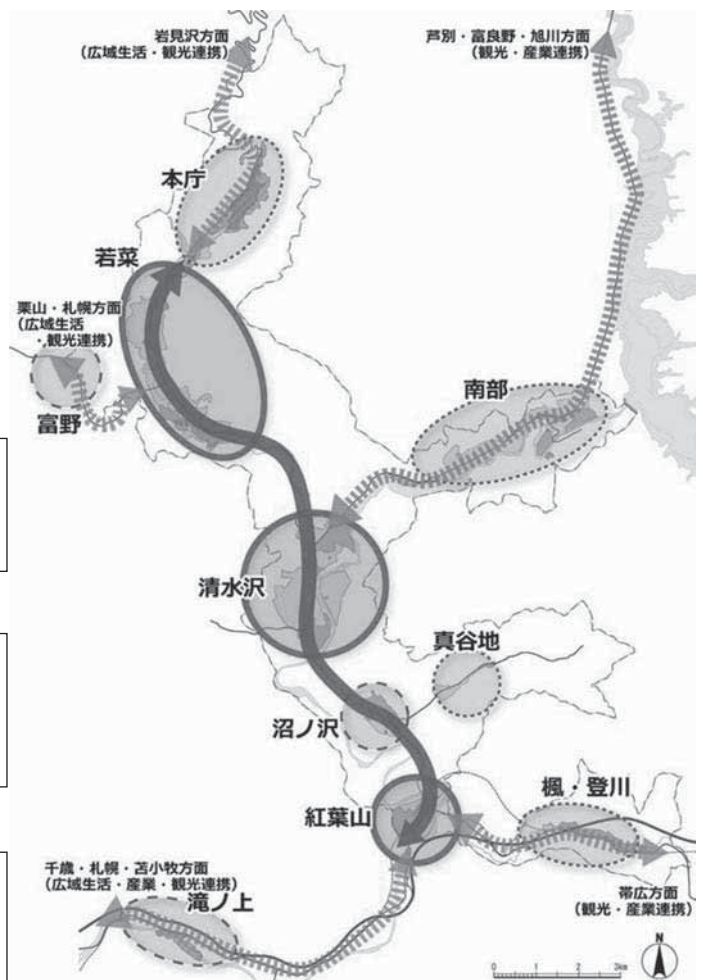
将来的に一定程度の人口が残る地区に、市内の生活や交流を支える都市機能・居住機能の誘導を図り、生活利便性の高い拠点を形成

#### ⊙ 地域再編地区 (本庁、南部、真谷地、楓・登川)

人口減少が進む地区において、新規居住の抑制・住み替えの場合は拠点地区への誘導を図りながら、現住の居住者が安心して暮らし続けることができる地区を形成

#### ⊙ 生産地区 (沼ノ沢、富野、滝ノ上)

夕張の産業を支える生産空間の維持と豊かな緑の保全を行いながら、コミュニティ機能・拠点地区へのネットワーク構築により、生産地区での暮らしを守る



令和2年度市政懇談会  
「あつやトーク」を実施しました

■ 日程・参加者数

2月4日(木)	りすた(2回)	58名
2月5日(金)	はまなす会館	16名
2月8日(月)	紅葉山会館	21名
2月9日(火)	農業研修センター	29名
2月10日(水)	南部コミセン	34名
2月12日(金)	市役所	23名

数多くのご参加、誠にありがとうございました。皆さんからいただいた主なご意見などを紹介します。

夕張リゾート関連

Q. 夕張リゾートのこれまでの経過について教えてください。  
A. マウントレースイスキー場、ホテルシューパロ、ホテルマウントレースイ、ひまわりは、平成29年まで市が所有しながら、財政再建団体になった直後から10年間指定管理者として加森観光

が運営してきた。平成29年に指定管理期間が満了となるタイミングでスキー場などの施設を売却し、市から所有者が変わり現在に至っている。

Q. 夕張リゾートについて市長の考えを伺いたい。

A. 夕張リゾートについては、現在、民間企業が所有しているが、市としても有効に活用してほしい施設であるので、一日も早く再開してもらいたい。この点については、社長に直接お伝えさせていただきたいと考えている。

Q. 夕張リゾート再開に向け、市からも働きかけてほしい。

A. 一日も早く再開していただきたいと思っても、東京で弁護士に会い当市の意向を伝え、海外にいる社長に申し送っていたかどうかはわからない。今後についても東京の弁護士事務所に出向き、また、社長とも直接お話しする機会を設け、夕張市にとって大切な施設であることを改めて伝える必要があると考えている。

Q. スキー場にスノーモービルの跡があった。無断で侵入しているものだと思うが、危険

という認識が市としてあるのか。それに対してどのような対策を考えているのか。

A. 市としても認識しており、夕張警察署や会社のほうへ不法侵入対策を講じるようお願いしている。会社では、スキー場入口のゲートを閉め、立入禁止区域内での事故などには一切責任を追わないという張り紙を対応している。

新型コロナウイルス関連

Q. ワクチン接種について、市としてはなるべく多くの人に接種してもらいたいという考えか。その場合、高齢者が多く、郵送で案内を送っても分からない方が多いのではないかと。郵送や広報による周知だけではなく、例えば民生委員を使って接種の奨励を進めるという形もお考えか。

A. ワクチン接種については、あくまでも希望者だけということだが、市としては可能な限り接種していただきたい。その上で、接種の手続きが難しい市民の方もおられるので、現在ワクチン接種の準備を進めているところだが、今頂戴したご意見も担当課と共有して万全の体制にな

るようにしたい。また、担当課だけでなく、他部署の応援も通じ各町内会などに直接連絡に伺うという体制も作っている。

Q. 夕張市の感染症対策が遅く、且つ、市民に伝わっていない。栗山町は、町民の意見を取り入れ、PCR検査、抗体検査の無料化、介護職員への慰労金など、迅速かつ色々な形で交付金を活用している。

A. 臨時交付金を活用した栗山町の取組は承知している。本市においては限られた医療資源の中で、医療体制に負荷をかけることを避ける必要があるという判断があった。対応が遅いという指摘は承るが、本市は財政再生団体のため、他の自治体のようにすぐに補正予算編成を行えないという点はご理解いただきたい。

まちづくり関連

Q. 今後、若菜地区をどう活用していくかが重要だと思う。レースイの再開もすぐには難しいだろうから、若菜地区にただ老人施設や診療所を整備するだけでなく、例えば中国や台湾の富裕老人層を呼び込

むための付加価値を付けていく必要があるのではないかと。コンパクトシティ構想も具体的にしてほしい。

A. 夕張の各地区の特色を今後どう活かしていくかということについては、令和3年4月以降に、市の職員が中心となり、時には市民の皆様のご意見も伺いながら、その形づくりに着手し、しっかり議論をしてその方向性を打ち出していきたい。

住宅関連

Q. 自分が住む市営住宅は今後どうなるのか。

A. 市営住宅については「市営住宅等長寿命化計画」を見直し、今後の住宅の整備などについて、まとまり次第お示ししたいと考えている。

教育関連

Q. 認定こども園が開園されるが、通園バスをなぜ運行しないのか。

A. 送迎の車両には、必ず幼稚園教諭が添乗する必要があるが、認定こども園の人員体制の中では対応できない。

Q. 通園バスがなくなることで、通園できなくなる人はいないのか。通園バスについて、市民への説明はしたのか。また、今後やる予定はあるのか。

A. 送迎がなくなることで通園することができない家庭は昨年の10月段階で1件あったが、その家庭が実際に通うことになったかは、把握していない。

送迎バスについてはユープロ幼稚園で実施してきたもので、ユープロ幼稚園の保護者に対する説明は行った。今後改めて説明会などを行う予定はない。

Q. 夕張の教育の特色を教えてください。

A. 令和2年度から、「ゆうばりっこ、学び育成プラン」という基礎学力の定着と伸長を図る取組を行っている。新学習指導要領に沿って、主体的・多様的で深い学びと呼ばれるスタイルの授業や15人ほどの少人数授業の実践、あるいは小中連携ということそれぞれの先生が互いの授業を見たり、一緒に研修をしたりして、9年間を通して教育しているという取組を行っている。また、タブレット端末を活用したオンライン英会話授業のほか、理科の気象の授業で雲の動き

を見るなど、子ども達の理解力や思考力を高める授業を行っている。さらに、令和3年度からは小中高の12年間一貫で、将来夕張のために頑張りたいという人材を育てるためのキャリア教育を立案している。

Q. 公設塾について、今後どのような形で継続していくのか。

A. 令和3年度以降は、質の向上を目指した取組を強化していきたい。具体的には、民間企業へ運営委託しオンラインでの授業を導入したいと考えており、現在の準備をしている。現在の講師の先生については、引き続き講師として働く希望があれば、その旨を委託企業にお伝えする。

## 市民生活関連

Q. 会館を避難場所だけでなく、何か別の用途でも使っていないか。

A. 会館の維持費あるいは利用者への安全を確保する上で必要になるものなどについて、市として協力できることを考えていきたい。施設の活用については、今後のまちづくり、地域の課題を検討していく中で考えていきたい。

い。

Q. 災害発生時の避難所の開設についてどのように考えているのか伺いたい。

A. 避難所については、避難勧告が出されていない場合は開設されないのが現状であるが、今後、避難勧告が出ていなくても開設できる方法などを検討していきたい。

## 石炭博物館

Q. 模擬坑道を修復して再開すると聞いているが、他の部分に税金を投入した方が良いのでは。

A. これから模擬坑道を再開するに向けていくらかでも費用をかけ全面再開するという事は考えておらず、市の予算をどの程度投入できるのか、あるいは国などの補助金や文化財に対する支援なども考慮し、バランスを見ながら進めていきたい。

Q. 模擬坑道の火災原因、火災後の補償について伺いたい。

A. 火災の原因が何であるかの特定には至っていない。火災原因を明らかにするためには現場検証が必要となり、そのためには現場の保全が必要となる。し

かし、現場検証をするためには危険箇所を補修しながら進めなければならず、現場の保全ができないのが現状。その結果、昨年、原因究明については市としてこれ以上できないと判断した。施設の保険には加入しており、保険金も受領済みである。今後再開するにあたり、その保険に見合う金額を入れながら再開していきたい。

## 市政懇談会の開催について

Q. もっと回数を増やしてほしい。若い方も参加できるように夜の時間帯や日曜日の開催を検討してほしい。

A. 市政懇談会については、新年度も実施を予定しており、開催にあたっては、そのような意見も踏まえ検討したい。

Q. 色々貴重な話が聞けて、来て良かったと感じている。今後このような場を継続的に設けてほしい。(要望)

## その他

Q. 道の駅の24時間トイレが地震で壊れて撤去されたままであるが、市は道の駅についてどう

考えているのか知りたい。

A. トイレについては、新夕張駅のトイレを使わせていただいているという状況だが、市としてもこの状況が長引くことは好ましくないと考えており、現在関係機関と協議を進めている。具体的な内容はまだ話せる状況ではないが、その時期が来たらお話をさせていただきたいと考えている。

Q. 昨年に市の若手職員が集まって、新たな市役所を目指すということで活動を始めていたが、その後の情報が一切ないので気になる。

A. マスタープランの策定の関係で若手職員が集まり議論などの活動は行っているが、ホームページの更新について進んでいないのが現状。今後はスピード感をもつて情報発信に努めていきたい。

問合せ先 市企画係

☎52-3141



## ■歳出性質別予算

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額
1 人 件 費	1,379,883	1,221,694	158,189
2 物 件 費	1,313,600	1,203,190	110,410
3 維 持 補 修 費	288,848	284,599	4,249
4 扶 助 費	1,458,264	1,420,967	37,297
5 建 設 事 業 費	645,203	1,143,878	△ 498,675
6 公 債 費	3,500,697	3,435,199	65,498
7 繰 出 金	835,147	832,057	3,090
8 補 助 費 等	433,111	357,680	75,431
9 積 立 金	104,301	232,729	△ 128,428
10 出 資 金・貸 付 金	1,080	1,080	0
11 予 備 費	10,000	10,000	0
合 計	9,970,134	10,143,073	△ 172,939

## ■歳出所要経費別予算

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額
1 経 常 事 業	3,939,880	2,794,125	1,145,755
2 臨 時 事 業	83,626	959,633	△ 876,007
3 特 別 会 計 繰 出 金	739,214	739,809	△ 595
4 人 件 費	1,379,883	1,221,694	158,189
5 債 務 負 担 行 為	316,834	849,534	△ 532,700
6 公 債 費	3,500,697	3,435,199	65,498
7 財 調・減 債 基 金 積 立 金	0	133,079	△ 133,079
8 予 備 費	10,000	10,000	0
合 計	9,970,134	10,143,073	△ 172,939

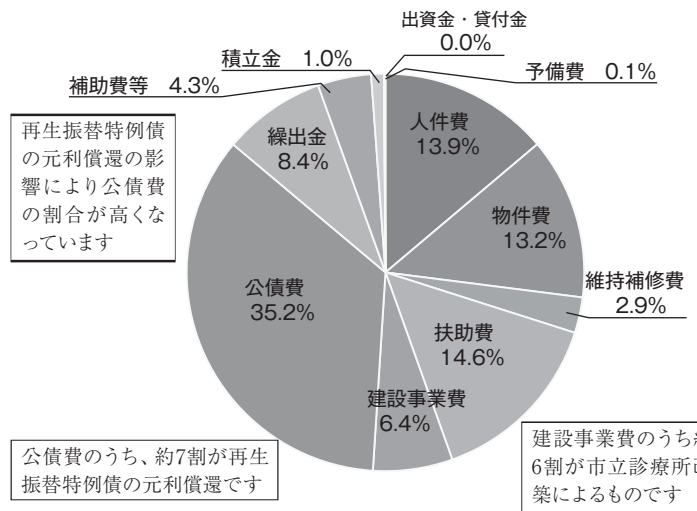
※上の表の人員費の一部は、臨時事業に含まれます。

上記の区分を

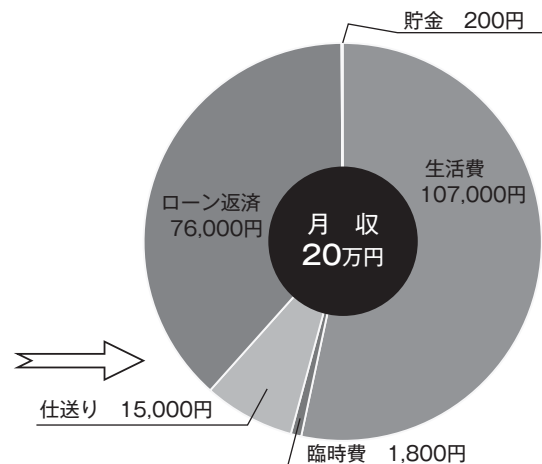
- ・「経常事業」「人員費」 → 食費・家賃・光熱水費などの生活費
- ・「臨時事業」 → 住宅修繕・冠婚葬祭などの臨時費
- ・「特別会計繰出金」 → 子どもへの仕送り
- ・「債務負担行為」「公債費」 → 住宅・車などのローン返済
- ・「基金積立金」「予備費」 → 貯金

として単純に置換えて表したのが右の円グラフです

## 〈令和3年度構成比率〉



## 〈令和3年度予算を家計に例えて見ると…〉



## ■財政再生計画との比較

〈7億4,850万8千円減額の計画変更について、2月24日の議決を経て3月2日に総務大臣の同意を得ました〉

### 〔歳入〕

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和3年度計画	増減額
1 地 方 税	794,213	792,378	1,835
2 地 方 譲 与 税	51,055	57,416	△ 6,361
3 地 方 交 付 税	4,666,597	5,099,452	△ 432,855
普通交付税	3,119,386	3,552,241	△ 432,855
特別交付税	1,547,211	1,547,211	0
4 国 道 支 出 金	1,749,049	1,652,477	96,572
国庫支出金	1,275,935	1,160,003	115,932
道 支 出 金	473,114	492,474	△ 19,360
5 繰 入 金	1,211,957	608,916	603,041
6 地 方 債	513,132	1,561,300	△ 1,048,168
7 そ の 他	984,131	946,703	37,428
地方消費税交付金	164,073	182,213	△ 18,140
分担金負担金	29,369	34,841	△ 5,472
使用料手数料	483,048	487,086	△ 4,038
財産収入	57,321	68,189	△ 10,868
諸収入ほか	250,320	174,374	75,946
合 計	9,970,134	10,718,642	△ 748,508

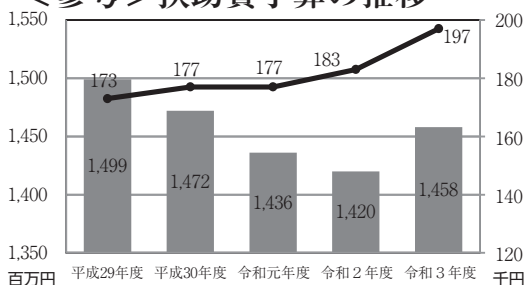
### 〔歳出〕

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和3年度計画	増減額
1 人 件 費	1,379,883	1,319,334	60,549
2 物 件 費	1,313,600	847,426	466,174
3 維 持 補 修 費	288,848	397,682	△ 108,834
4 扶 助 費	1,458,264	1,590,214	△ 131,950
5 建 設 事 業 費	645,203	1,786,103	△ 1,140,900
普通建設補助	602,498	462,244	140,254
普通建設単独	42,705	1,323,859	△ 1,281,154
災害復旧補助	0	0	0
災害復旧単独	0	0	0
6 公 債 費	3,500,697	3,545,494	△ 44,797
起債元利償還金	942,247	987,044	△ 44,797
再生振替特例債	2,558,450	2,558,450	0
7 繰 出 金	835,147	866,108	△ 30,961
8 そ の 他	548,492	366,281	182,211
補助費等	433,111	254,074	179,037
積立金	104,301	99,327	4,974
出資金・貸付金	1,080	2,880	△ 1,800
予備費	10,000	10,000	0
合 計	9,970,134	10,718,642	△ 748,508

※「令和3年度計画」額とは、令和2年度12月計画変更後のもの

## 〈参考〉扶助費予算の推移



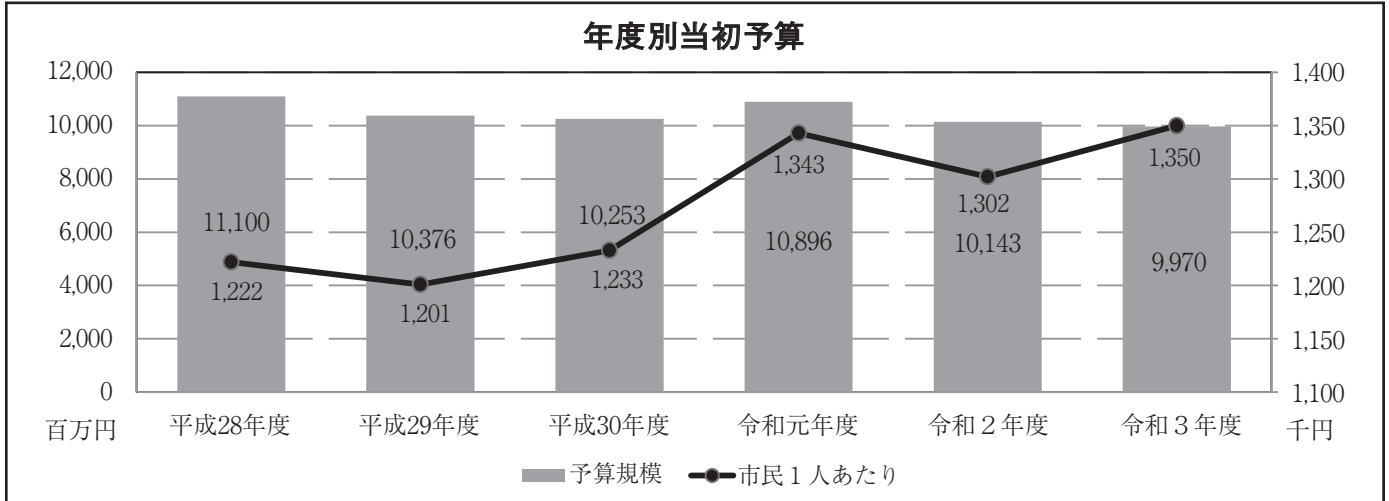
国・地方とも社会保障費の伸びが財政を圧迫しているといわれています。社会保障は、年金・医療・介護・生活保護など多岐にわたる分野で私たちの生活を支えています。そのようななか、一般会計に占める扶助費予算(生活保護・障害者福祉・児童福祉など)について表したのが左図です。人口減少と少子高齢化が進むなか、市民1人あたりの扶助費予算額は増加の傾向にあります。

## 令和3年度夕張市当初予算

### ■一般会計予算 99億7,013万4千円

令和3年度当初予算が3月23日定例市議会で議決されました。本予算は、3月2日に総務大臣の同意を得た財政再生計画に基づき編成しました。その概要についてお知らせします。

- 令和3年度予算は、財政再生計画の実質12年目で財政再建計画からは通算実質15年目となります。
- 一般会計当初予算規模は、99億7,013万4千円で、前年度比1億7,293万9千円、1.7%の減となりました。
- 新規事業の追加については、住民生活の安全安心のため、必要性・緊急性の高い事業を計上しました。



※市民1人あたりの予算額は各年2月末住民基本台帳人口で割ったもの(住民基本台帳法の改正により外国人住民を含む)

### ■歳入歳出款別予算

#### 【歳入】

(単位：千円)

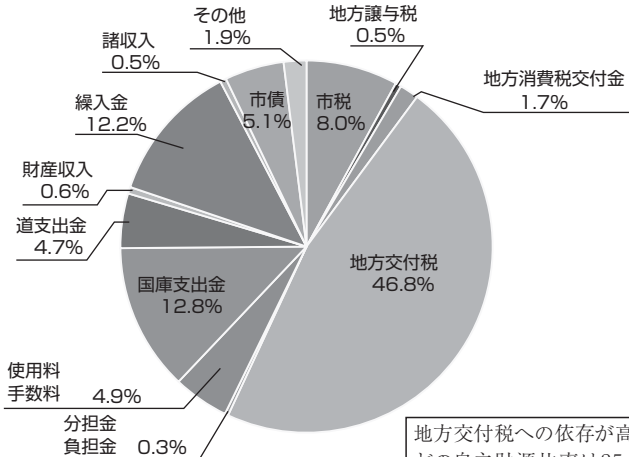
区分	令和3年度	令和2年度	増減額
1 市 税	794,213	893,230	△ 99,017
2 地方譲与税	51,055	46,569	4,486
3 地方消費税交付金	164,073	147,179	16,894
4 地方交付税	4,666,597	4,820,518	△ 153,921
5 分担金負担金	29,369	37,681	△ 8,312
6 使用料手数料	483,048	500,516	△ 17,468
7 国庫支出金	1,275,935	1,048,963	226,972
8 道支出金	473,114	493,645	△ 20,531
9 財産収入	57,321	62,382	△ 5,061
10 繰入金	1,211,957	858,453	353,504
11 諸収入	53,636	55,884	△ 2,248
12 市 債	513,132	1,069,075	△ 555,943
13 その他	196,684	108,978	87,706
合計	9,970,134	10,143,073	△ 172,939
財 自主財源	2,740,943	2,507,148	233,795
源 依存財源	7,229,191	7,635,925	△ 406,734

#### 【歳出】

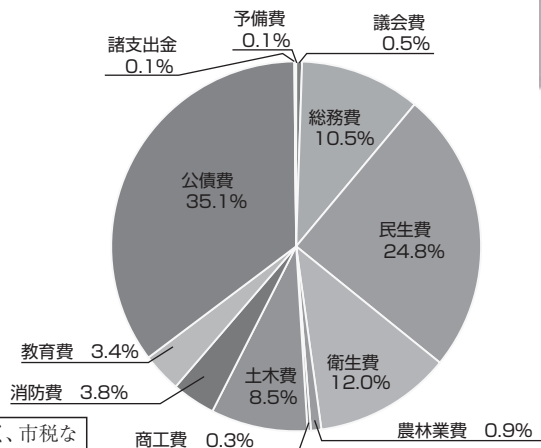
(単位：千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額
1 議 会 費	51,615	47,696	3,919
2 総 務 費	1,051,732	1,018,377	33,355
3 民 生 費	2,468,696	3,007,664	△ 538,968
4 衛 生 費	1,195,155	736,729	458,426
5 農 林 業 費	90,128	113,748	△ 23,620
6 商 工 費	29,827	24,834	4,993
7 土 木 費	843,791	911,518	△ 67,727
8 消 防 費	380,015	409,303	△ 29,288
9 教 育 費	342,719	426,596	△ 83,877
10 公 債 費	3,500,697	3,435,199	65,498
11 諸 支 出 金	5,759	1,409	4,350
12 予 備 費	10,000	10,000	0
合計	9,970,134	10,143,073	△ 172,939
財 一 般 財 源	6,691,122	6,410,299	280,823
源 特 定 財 源	3,279,012	3,732,774	△ 453,762

#### 令和3年度歳入構成比率



#### 令和3年度歳出構成比率



地方交付税への依存が高く、市税などの自主財源比率は25.7%と他都市に比べ非常に低くなっています

再生振替特例債の元利償還金の影響により公債費の割合が高くなっています



区分・事業名	事業概要	事業費	科目名
<b>③ 新たに実施する事業</b>			
りすた子育て支援事業	拠点複合施設りすた内の子育て支援スペースゆうばりっ子ひろばにおいて、年齢に応じたおもちゃの設置や親子講座を行うもの	86万8千円	民生費
新型コロナウイルスワクチン接種	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を行うもの	4,641万2千円	衛生費
密集軽減のための輸送能力増強事業	小・中学校の修学旅行などに利用する貸切バスについて、密集を避けるために増台を行うもの	128万円	教育費
りすたチャレンジ協働事業	市民と行政が協働でりすたを「まちの拠点」とするため、りすたを利用して活動する団体に対し補助金を交付を行うもの	98万8千円	教育費
郷土愛教育事業	幼児・児童・学生・近隣地区のお年寄りなど、花好きの市民と共に植花体験活動事業を行うもの	22万8千円	教育費

<参考> 将来負担等の状況 ～水道事業会計を除く全会計ベース

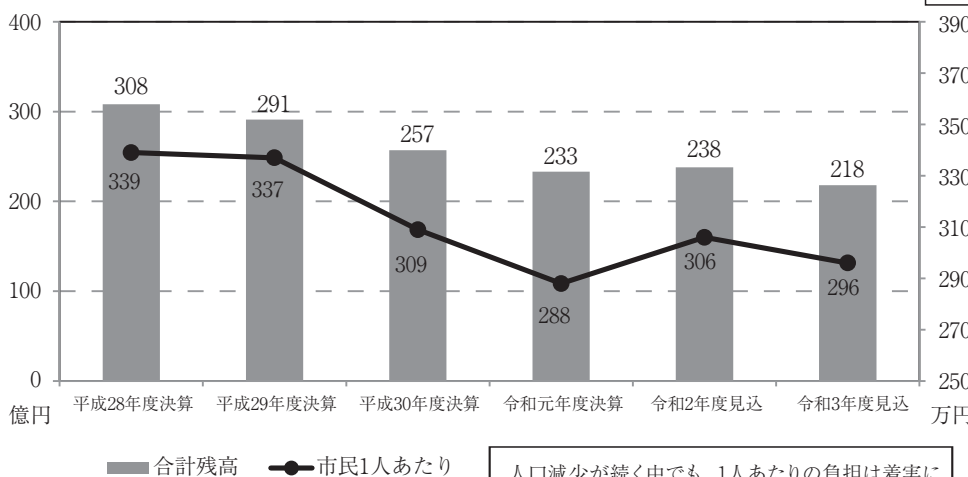
(単位：千円)

区分	実質収支 (会計の赤字黒字)	市債元金残高 (長期借入金)	債務負担残高 (物品等のローン)	基金残高 (貯金)	合計残高
平成28年度決算	1,014,703	△ 36,116,423	△ 322,154	4,599,673	△ 30,824,201
平成29年度決算	329,603	△ 34,196,648	△ 1,174,378	5,898,709	△ 29,142,714
平成30年度決算	235,481	△ 32,083,111	△ 1,045,833	7,201,514	△ 25,691,949
令和元年度決算	662,756	△ 30,031,897	△ 1,141,765	7,172,095	△ 23,338,811
令和2年度見込	0	△ 27,852,086	△ 2,957,755	7,009,322	△ 23,800,519
令和3年度見込	0	△ 25,018,056	△ 2,632,593	5,804,979	△ 21,845,670

○人口データ

(単位：人)

区分	14歳以下	15～64歳	65歳以上	合計
平成28年2月末	508 5.6%	4,157 45.8%	4,417 48.6%	9,082 ▲ 375
平成29年2月末	474 5.5%	3,852 44.6%	4,315 49.9%	8,641 ▲ 441
平成30年2月末	454 5.4%	3,656 44.0%	4,206 50.6%	8,316 ▲ 325
平成31年2月末	456 5.6%	3,536 43.6%	4,119 50.8%	8,111 ▲ 205
令和2年2月末	436 5.6%	3,369 43.3%	3,983 51.1%	7,788 ▲ 323
令和3年2月末	413 5.6%	3,084 41.8%	3,889 52.6%	7,386 ▲ 402



人口減少が続く中でも、1人あたりの負担は着実に減りつつあります。(各年2月末人口で除した額)

問合せ先 市財政係  
☎52-3122  
ybrzai@city.yubari.lg.jp



## 令和3年度に実施する主な事業

＜平成28年度に抜本的に見直した財政再生計画に基づき、市民生活や財政再生計画終了後を見据えた地域の再生の取り組みのために真に必要な事業を計上しました。＞

区分・事業名	事業概要	事業費	科目名
<b>① 財政再生計画記載または前年度からの継続事業（ハード事業）</b>			
橋梁長寿命化計画事業 (橋梁点検・補修)	市の長寿命化計画に基づき、清水沢橋の架け換えを行うもの	6,000万円	土木費
市営住宅再編事業	老朽化した市営住宅の整備と将来に向けたコンパクトなまちづくりを推進するための住環境整備事業を行うもの	8,875万円	土木費
市立診療所改築	老朽化した市立診療所の改築を行うもの	4億3,396万1千円	衛生費
<b>② 財政再生計画記載または前年度からの継続事業（ソフト事業）</b>			
ふるさと納税特産品 送付委託	寄付者に対する返礼品の送付を行うもの	1億2,629万7千円	総務費
小中高連携事業	小中高で一貫した英語教育を推進するためのオンライン英会話教育を行うもの	636万3千円	教育費
夕張高校魅力化事業	公設塾の運営や高校および生徒に対する補助を行うもの	2,293万円	総務費
スクールバス運行委託	児童・生徒の安心・安全な通学手段の確保を目的としたスクールバス運行の委託を行うもの	3,915万6千円	教育費
<b>③ 新たに実施する事業</b>			
耐震改修促進計画策定	第3期夕張市耐震促進計画の策定を行うもの	379万5千円	総務費
コンパクトシティ推進事業 に係る地区構想の策定	令和2年度に見直しを行った「まちづくりマスタープラン」の実現のため、市民とともに検討・共有したうえで将来構想の策定を行うもの	1,050万3千円	総務費
地域安心安全活動	各生活館の補助基準の見直し、自主防災組織の人材育成などの主体的な取り組みのサポートを行うもの	364万3千円	民生費
子育て包括支援センター 整備事業	妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター」を設置し、関連する事業を行うもの	80万8千円	衛生費
子ども家庭総合支援拠点 運営	地域の資源や福祉業務に必要なサービスを効果的につないでいく機能を担う支援体制の整備を行うもの	704万6千円	民生費

## ○令和2年度3月補正予算の内容

### 《令和2年度予算の補正を行った会計と補正予算額》

令和3年3月に総務大臣の同意が得られた「夕張市財政再生計画の変更(令和2年度第8次)」に基づき、一般会計および特別会計について予算の補正を行いました。

(単位:千円)

会計名	補正の内容	補正額	補正後予算額
一般会計	計画変更で計上した各事業経費	373,279	12,529,871
国民健康保険事業会計	交付済の国の補助金返還に係る経費	93	1,366,682
公共下水道事業会計	下水道使用料および地方債の減に対応するため、一般財源から繰入を行い財源を振替	使用料 △7,767 地方債 △5,600 繰入金 13,367	235,244
介護保険事業会計	各種サービスに係る給付費の減	△36,395	1,788,945
後期高齢者医療事業会計	税制改正に伴うシステム改修に係る経費に国の補助が見込めるため財源を振替	国庫支出金 929 繰入金 △929	227,643
水道事業会計	水道事業費の営業費用増に係る経費	1,159	630,865

<問合せ先>

市財政係 ☎52-3122

## 夕張メロン農家で働きませんか?

●内容/夕張メロンなどの農作業

●期間/4月から概ね8月

●時間・休日

午前8時00分～午後5時00分(休憩60分)

週休2日を基本としますが、空き時間を有効活用(1日3～4時間)している方も活躍中です。

●給与/時給861円～



農家さんが丁寧に教えてくれますので初心者でも安心して下さい!!

若い方から年配の方まで男女問わず活躍しています!

農業に興味のある方!!自然が大好きな方!!相談だけでも大歓迎!!

まずはお気軽にお問い合わせください!!



●問合せ先

〒068-0751 夕張市沼ノ沢213番地27

JA夕張市 営農推進課

※無料でメロン農家さんをご紹介します。

☎57-3115

(営業時間:月～金、午前8:30～午後4:30)

○夕張市財政再生計画の変更

(令和2年度第8次及び令和3年度第1次(3月))の内容

総務大臣あてに協議を行った「夕張市財政再生計画の変更<令和2年度第8次及び令和3年度第1次>」について、総務大臣から同意が得られました。今回の計画変更による財政再生計画期間の変更はありません。同意が得られた変更の主な内容は以下のとおりです。

《財政再生計画の変更内容》

(1) 令和2年度第8次

<一般会計> 変更総額 373,279千円

変更する内容	増減額(単位:千円)
幸福の黄色いハンカチ基金へ寄附金を積み立てる経費	260,193
市消防本部のクラスター発生に伴う広域応援に要した経費など	6,640
ひとり親世帯の方へ臨時給付金を給付する経費	4,472
下水道使用料の減等に対応するため下水道事業会計に繰出す経費	13,367
新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策支援のための経費	91,415
市内の除雪に要する経費	24,982
通学時の密集軽減を図るためスクールバスを購入する経費	8,747
国の新型コロナウイルス対応に係る臨時交付金が見込まれることから財源を振替	一般財源 △290,935 国庫支出金 290,935
ほか	△36,537千円 計
	373,279

なお、上記歳出の財源として、国および道からの交付金、幸福の黄色いハンカチ基金などからの繰入金並びに寄附金などを充当しています。

(2) 令和3年度第1次

<一般会計> 変更総額 △748,508千円

変更する内容	増減額(単位:千円)
会計年度任用職員に係る人件費	105,683
ふるさと納税を通じて寄附を頂いた方への特産品送付委託経費	86,697
高校魅力化事業に係る公設塾の運営に関する経費	12,656
「子ども・子育て支援法」に基づく給付費単価の上昇および入所児童数の増などに対応する経費	68,638
新型コロナウイルスのワクチン接種に要する経費	46,412
夕張市立診療所および介護医療院を建設するための経費	△891,069
橋梁長寿命化修繕計画に基づく定期点検経費	71,932
市営住宅長寿命化計画に基づく改善工事経費	△254,500
給食調理業務を委託するための経費	19,576
水道事業会計へ高料金対策のため繰出を行う経費	74,714
ほか	△89,247千円 計
	△748,508

なお、上記歳出の財源として、国および道からの交付金、幸福の黄色いハンカチ基金などからの繰入金並びに地方債などを充当しています。

# 新型コロナワクチン接種情報《3》

～昭和32年4月1日以前生まれの方編～

医療従事者等に対する新型コロナワクチンの優先接種が始まります。  
今月号では、医療従事者等の次に接種が始まる高齢者接種についてお知らせします。

## ★接種スケジュール

高齢者（昭和32年4月1日以前生まれの方）への接種は、5月以降に始まります。  
接種券の発送は、4月中旬以降を予定しています。

## ★接種券と一緒に送るもの

- ・接種券
- ・事業案内
- ・予防接種についての説明書
- ・予診票（1回目用）
- ・接種会場や予約についてのご案内



すぐに肩を  
出せる服装で！

## ★接種券が届いたら

接種を希望する方は、予約が必要です。  
予約の受付方法・受付開始日については、接種券と一緒に  
お知らせする予定です。

### 服装のお願い！

ワクチンは、肩に近い場所に接種します。  
すぐに肩を出せる服装（半袖のTシャツに  
前開きの上着）を着用してください。

## ★かかりつけ医をお持ちの方は…

現在、何らかの病気にかかって、治療を受けている場合は、病気を診てもらっている医師に、接種を受けて良いか、ご相談ください。

## ★住所地で接種できる方

夕張市民は、原則、夕張市内で接種を受けることとなります。

次のような事情のある方は、夕張市外で接種を受けることができる場合があります。

- ①夕張市外の施設や病院に入院・入所中の方 ⇒施設や病院へ問い合わせください。
- ②基礎疾患で治療中の医療機関で接種を受けられる方 ⇒医療機関へ問い合わせください。
- ③現在の住まいが市外の方（単身赴任、学生など）⇒具体的な手続きは、今後ご案内します。

## ★安全でスムーズな接種のために

- ・接種券に同封する「予防接種についての説明書」には、感染予防の効果と副反応のリスクが記載されています。事前に読んで双方について理解した上で、接種するかを決めてください。  
（感染予防の効果と副反応のリスクについては広報3月号でもお知らせしています）
- ・接種券に同封する「予診票」は、あなたの健康状態を確認する大事なものです。  
必ず、事前に記入して、接種会場にお持ちください。

新型コロナワクチン接種は、医療従事者等、高齢者、基礎疾患を有する方などの順に接種を進めていきます。少しお待ちいただく可能性はありますが、市では、接種を希望されるすべての方が接種できるように、準備を進めています。安心してお待ちください。



前沢政次所長

コロナがまだまだ落ち着かないまま、新年度が始まります。まずはワクチン接種が予定通り進むかどうか大きな問題です。短期間で多くの方に接種するのは無理です。3週間間隔で2回接種できるように、市役所、医師会の先生方とも検討しています。

さまざまな集まりが中断されていますが、三密を避けながら再開が望めます。診療所で開催するゆうゆう寄り添い倶楽部も再開に向けて準備しています。

診療所が提供するサービスはこれまで以上に良質のケアをめざしたいと思います。外来での待ち時間の利用法も試みてまいります。在宅医療も一層の充実を図ります。老人保健施設につきましては入所サービスを利用される方が減少しており、小規模施設への変更やショートステイはじめ、皆さまが在宅で過ごしやすいようなサービスを展開したいと考えています。市民の皆さまのボランティア活動とも連携していけるようにしたいと願っています。

本年度もご協力よろしくお願い申し上げます。

所長 前沢政次

## お知らせ 外来診療体制が変更します

今月から外来の診療体制が一部変更します。

水曜の午後に内科外来(毎週)、整形外科(3週目のみ)が診療開始となります。また、森下医師退職のため担当医の変更もございます。

詳細は下表をご確認ください。なお、ご不明な点がございましたら診療所までお問い合わせください。

## かぜ症状で受診の方へ

発熱・咳などのかぜ症状で受診する方は、事前に診療所へお電話でご相談くださいますようお願い申し上げます。

感染症対策のため、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

☎52-4339

## ＊老健夕張ひなまつり＊

3月3日はひなまつりでしたね。老健では、毎年7段飾りの素敵な雛人形を飾っています。当日は、入所者様でひなまつりの歌を歌い、甘酒や桜もち、ひなあられもいただきました。

給食もこの日は特別メニュー。ちらし寿司やひしもちをかたどった重ね蒸しなどが提供され、ひなまつりの一日を楽しみました。



## 4月外来診療体制

		月	火	水	木	金
午前	総合診療科	長多・高田	前沢・長多	前沢・出張医	前沢・高野	長多・出張医
	歯科	八田・熊谷	八田	八田	八田	八田
	専門外来		泌尿器科 (6・13・20・27日)	循環器内科 (7・21日)		耳鼻咽喉科 (2・9・16・23・30日)
午後	総合診療科	長多		出張医	前沢・長多・星野 (交替制)	出張医
	歯科	八田・熊谷	八田			八田
	専門外来		整形外科 (6・13・20・27日)	整形外科 (21日)	整形外科・婦人科 (1・8・15・22日)	耳鼻咽喉科 (2・9・16・23・30日)

※医師は変更となる場合もございます。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。※土・日・祝は休診です。

※受付時間…8:15~11:00/13:15~16:00(耳鼻咽喉科)…9:30~11:30/12:30~15:00

お問い合わせ

夕張市立診療所

☎(0123)52-4339 FAX(0123)52-2617

〒068-0402 夕張市社光20番地 / <https://www.houseikai.or.jp/yubari>



## 魅力ある高校づくりへの取り組み

問合せ先 夕張高校 ☎59-7808

**予餞会行われる！3年生お疲れ様、そしてありがとう。**

3年生家庭学習期間前の最後の登校日、1、2年生との最後の交流会予餞会が行われました。学校を巣立つ3年生にこれまでの感謝の気持ちを込めて、ゲームやクイズ、3年間を振り返る映像などを交えた企画を実施しました。吹奏楽部の演奏を皮切りに、後輩たちの心温まる企画に時に笑顔を交え、思い出の写真には心揺さぶられ、長いようで短かった3年間に思いを馳せる貴重な時間となりました。



**1学年家庭科 「認知症サポーター養成講座」**

2月2日の2、3校時、本校視聴覚教室にて1学年20名が「認知症サポーターキヤパン」による「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

当日は、夕張市役所保健福祉課包括支援係主査保健師 細川 佳恵氏、社会福祉法人清光園地域事業部部長 佐藤かなみ氏、他2名の方を講師にお招きし、認知症についての正しい知識や、適切な対応についてご教授いただきました。

生徒たちは、「認知症の種類がこんなに複数あると思わなかった」、「周囲の環境で認知症を悪化させてしまうとわかった」などの新たな発見をしたとともに、「今までは何の気なしに過ごしていたけど、自分の周りにも認知症の方がいるのかなと思うと、もつと手助けになることを積極的にして行きたいなと思った」と、今後地域で生活する上での大切にすべき視点を見つけることができました。



## 2年生見学旅行へ行ってきました！

2月2日～5日の3泊4日間日程で、2学年は見学旅行に行ってきました。1日目、2日目は函館でのワカサギ釣り体験や自主研修、3日目は「セゴでのスノーアクティビティ」、4日目はウポポイで研修し、北海道の歴史や文化に改めて触れ、北海道の魅力について理解を深めました。当初に計画していた関西への見学旅行は新型コロナウイルスの影響により実施することができませんでしたが、様々な方からのご協力のおかげで場所は北海道内、日数も1日少ない形となりましたが、無事に行うことができました。



## ボランティア同好会「仲良しコミュニケーション活動」にて発表

2月12日に「令和2年度児童生徒仲良しコミュニケーション活動奨励事業管内発表会」がZOOMを使い行われました。本校からは、ボランティア同好会会長の高橋洸太、会員の小笠原唯が参加しました。

この事業の目的は、各学校においていじめ(ネットトラブルを含む)の防止に向けて取り組んだ内容などについて成果発表を実施することにより、管内および学校などにおける取組の成果や課題を検証するとともに、今後の方向性を明確にすることであり、管内の小中学校の児童生徒68名が参加しました。

その中で発表した2名は、ボランティア活動の実践から「様々な人によって街は構成されており、多様性を理解していくことが大切」だといじめ防止についての発表を行いました。

また、他校の発表などを交えながら意見交流し、改めていじめ防止について考えることができました。



# 夕張高校から国立大学へ 2名合格!

夕張高校  
チャレンジ・モア・スピリッツ  
第三十六号



今回は、夕張高校から見事国立大学への進学を決めた2人に、これまでの苦労や今後の抱負などを聞いてみました。

3年A組 北越 舞さん(写真右) ※ 小樽商科大学へ合格  
3年A組 鈴木 冴奈さん(写真左) ※ 弘前大学へ合格  
3年A組担任 曾根 大空先生(両方)

## 合格おめでとうございます

◎ この度は、大学への合格おめでとうございませう！

◎ お二人の合格した大学を教えてください。

◎ 小樽商科大学 商学部へ合格しました。

◎ 青森にある弘前大学 人文社会科学部社会経営課程に合格しました。

◎ 合格を手にした瞬間、どんな気持ちでしたか？

◎ 最初の受験番号を見た時は信じられなかったです。最初は本当に驚きましたが、それと同時に喜びも沸き上がりました。

◎ 私も自分の受験番号を見た時は心からよかったと安心しました。家で結果を見るのが嫌だったので、発表は土曜日でしたが、学校に行きました。するとそこに居た先生方も大変喜んでくれました。

◎ 受験勉強を振り返ってみてどうでしたか？

◎ 本当に辛かったですね。受験期間ではずっと我慢する生活をしてきたので、3年生になると時間が経つのが早いと言われますが、感覚としてすごく時間が長く感じました。

◎ 私もとても辛かったです。夕張では受験勉強など競争感覚がない中で勉強していたので、受験勉強は自分との戦いでした。

◎ 北越さんは昨年の9月広報で取材した時も受験期間の真っ最中だったもんね。お二人の合格した決め手は何だと思えますか？

◎ 最後までやってきた継続力だったと思います。私は負けず嫌いな性格なので受験期間中は様々なプレッシャーの中で何時間も我慢してずっと勉強してきたので、それが結果に繋がったと思います。

◎ 私は先生方の講習ですかね。2年生になり大学進学コースを選択してから、講習や課題をたくさん出していただいたり、時には励ましていただいた事が合格に繋がったと感じています。

◎ なるほど！夕張高校で3年間色々な事を学び、受験を経験したと思いますが、夕張高校の魅力とは何ですか？

◎ 夕張高校では人数が少ない分、先生がすごく親身になってくれて、時にはマンツーマンで講習など開いてくれたり受験勉強へのサポートは手厚かったです。また高校魅力化事業でやっているキセキ

ノにも3年間お世話になって、講師の方々には勉強のサポートをしていただきました。夕張高校であつても選べる進路はたくさんあるし、人と人との距離が近いことが魅力だと思います。

◎ 私も、夕張高校では進学校のように大学を受験する人はあまりいないため競争感覚は薄いですが、逆に先生からの手厚いサポートを受けられたり、仲間との絆が強く一緒に支えあいながら頑張れることが魅力だと思います。またキセキノでも学校へいけない日も塾を開けてくれて、受験勉強をさせていただいたので講師の方々にはたくさんお世話になりました。

◎ 最後にこれからの抱負や夕張の子ども達に向けてメッセージをお願いします。

◎ 私は語学に興味があり、将来は海外でも働きたいと考えています。夕張高校で学んだ事を活かして挑戦していきたいです。そして私は目指す進路が同じでも、今までの過程を考えると夕張高校で過ごせてよかったと感じています。これから受験に挑む皆さんは、勉強はともかく孤独で辛いくらい自分に負けないで頑張ってください。

◎ 弘前大学は青森県にあるため4月から北海道を離れますが、大学では友達をたくさん作り、色々な事を学びたいと思っています。また、これまで先生方をはじめ市の方など公務員の方々を支えられていたので、公務員という職業にも興味があります。弘前大学では公務員養成に特化しているの聞いていたので、意欲的に勉強し、将来の選択肢を広げたいと思います。そして今の中学生の皆さんは進路で迷われているかもしれないかもしれませんが、夕張高校でも色々な事にチャレンジできるの、ぜひ夕張高校に来てください。

◎ 今回はお忙しい中、取材にご協力していただいております。ありがとうございます。そして本当におめでとうございます。これからは新しい地で苦労もあると思いますが、夕張で学んだことを活かして頑張ってください。皆さんの活躍を期待しています！

◎ 最後にお話になって、講師の方々には勉強のサポートをしていただきました。夕張高校であつても選べる進路はたくさんあるし、人と人との距離が近いことが魅力だと思います。

◎ 私も、夕張高校では進学校のように大学を受験する人はあまりいないため競争感覚は薄いですが、逆に先生からの手厚いサポートを受けられたり、仲間との絆が強く一緒に支えあいながら頑張れることが魅力だと思います。またキセキノでも学校へいけない日も塾を開けてくれて、受験勉強をさせていただいたので講師の方々にはたくさんお世話になりました。

◎ 最後にこれからの抱負や夕張の子ども達に向けてメッセージをお願いします。

◎ 私は語学に興味があり、将来は海外でも働きたいと考えています。夕張高校で学んだ事を活かして挑戦していきたいです。そして私は目指す進路が同じでも、今までの過程を考えると夕張高校で過ごせてよかったと感じています。これから受験に挑む皆さんは、勉強はともかく孤独で辛いくらい自分に負けないで頑張ってください。

◎ 弘前大学は青森県にあるため4月から北海道を離れますが、大学では友達をたくさん作り、色々な事を学びたいと思っています。また、これまで先生方をはじめ市の方など公務員の方々を支えられていたので、公務員という職業にも興味があります。弘前大学では公務員養成に特化しているの聞いていたので、意欲的に勉強し、将来の選択肢を広げたいと思います。そして今の中学生の皆さんは進路で迷われているかもしれないかもしれませんが、夕張高校でも色々な事にチャレンジできるの、ぜひ夕張高校に来てください。

◎ 今回はお忙しい中、取材にご協力していただいております。ありがとうございます。そして本当におめでとうございます。これからは新しい地で苦労もあると思いますが、夕張で学んだことを活かして頑張ってください。皆さんの活躍を期待しています！

◎ 最後にお話になって、講師の方々には勉強のサポートをしていただきました。夕張高校であつても選べる進路はたくさんあるし、人と人との距離が近いことが魅力だと思います。

◎ 私も、夕張高校では進学校のように大学を受験する人はあまりいないため競争感覚は薄いですが、逆に先生からの手厚いサポートを受けられたり、仲間との絆が強く一緒に支えあいながら頑張れることが魅力だと思います。またキセキノでも学校へいけない日も塾を開けてくれて、受験勉強をさせていただいたので講師の方々にはたくさんお世話になりました。

◎ 最後にこれからの抱負や夕張の子ども達に向けてメッセージをお願いします。

◎ 私は語学に興味があり、将来は海外でも働きたいと考えています。夕張高校で学んだ事を活かして挑戦していきたいです。そして私は目指す進路が同じでも、今までの過程を考えると夕張高校で過ごせてよかったと感じています。これから受験に挑む皆さんは、勉強はともかく孤独で辛いくらい自分に負けないで頑張ってください。

◎ 弘前大学は青森県にあるため4月から北海道を離れますが、大学では友達をたくさん作り、色々な事を学びたいと思っています。また、これまで先生方をはじめ市の方など公務員の方々を支えられていたので、公務員という職業にも興味があります。弘前大学では公務員養成に特化しているの聞いていたので、意欲的に勉強し、将来の選択肢を広げたいと思います。そして今の中学生の皆さんは進路で迷われているかもしれないかもしれませんが、夕張高校でも色々な事にチャレンジできるの、ぜひ夕張高校に来てください。

◎ 今回はお忙しい中、取材にご協力していただいております。ありがとうございます。そして本当におめでとうございます。これからは新しい地で苦労もあると思いますが、夕張で学んだことを活かして頑張ってください。皆さんの活躍を期待しています！

◎ 最後にお話になって、講師の方々には勉強のサポートをしていただきました。夕張高校であつても選べる進路はたくさんあるし、人と人との距離が近いことが魅力だと思います。

◎ 私も、夕張高校では進学校のように大学を受験する人はあまりいないため競争感覚は薄いですが、逆に先生からの手厚いサポートを受けられたり、仲間との絆が強く一緒に支えあいながら頑張れることが魅力だと思います。またキセキノでも学校へいけない日も塾を開けてくれて、受験勉強をさせていただいたので講師の方々にはたくさんお世話になりました。

◎ 最後にこれからの抱負や夕張の子ども達に向けてメッセージをお願いします。

◎ 私は語学に興味があり、将来は海外でも働きたいと考えています。夕張高校で学んだ事を活かして挑戦していきたいです。そして私は目指す進路が同じでも、今までの過程を考えると夕張高校で過ごせてよかったと感じています。これから受験に挑む皆さんは、勉強はともかく孤独で辛いくらい自分に負けないで頑張ってください。

◎ 弘前大学は青森県にあるため4月から北海道を離れますが、大学では友達をたくさん作り、色々な事を学びたいと思っています。また、これまで先生方をはじめ市の方など公務員の方々を支えられていたので、公務員という職業にも興味があります。弘前大学では公務員養成に特化しているの聞いていたので、意欲的に勉強し、将来の選択肢を広げたいと思います。そして今の中学生の皆さんは進路で迷われているかもしれないかもしれませんが、夕張高校でも色々な事にチャレンジできるの、ぜひ夕張高校に来てください。

◎ 今回はお忙しい中、取材にご協力していただいております。ありがとうございます。そして本当におめでとうございます。これからは新しい地で苦労もあると思いますが、夕張で学んだことを活かして頑張ってください。皆さんの活躍を期待しています！

◎ 最後にお話になって、講師の方々には勉強のサポートをしていただきました。夕張高校であつても選べる進路はたくさんあるし、人と人との距離が近いことが魅力だと思います。

◎ 私も、夕張高校では進学校のように大学を受験する人はあまりいないため競争感覚は薄いですが、逆に先生からの手厚いサポートを受けられたり、仲間との絆が強く一緒に支えあいながら頑張れることが魅力だと思います。またキセキノでも学校へいけない日も塾を開けてくれて、受験勉強をさせていただいたので講師の方々にはたくさんお世話になりました。

◎ 最後にこれからの抱負や夕張の子ども達に向けてメッセージをお願いします。



↑本シリーズの記事のバックナンバーは「夕張高校魅力化プロジェクトポータルサイト」にて掲載中。

●オリジナルロゴ



☑ テーマ

『夕張の豊かな自然と高校生の元気が伝わる作品に!』

☑ point

- ・夕張の豊かな自然を四季【春・夏・秋・冬】に分け、季節ごとの特色を表現。  
春) 桜、熊、ユウパニコザクラ  
夏) 夕張岳、夕張メロン、キツネ、夕張メロンの花  
秋) 紅葉、いちょう、どんぐり、鹿  
冬) 雪景色、スキー、雪だるま
- ・全体の背景は、山々が連なっているイメージ。
- ・夕張の象徴ともいえる「黄色いハンカチ」や「映画祭」を連想させるフィルムや投影機を採用。  
フィルムの一角には、名物グルメともいえる「カレーそば」を掲載。
- ・バスの4面全てに高校生が製作した夕張市のオリジナルロゴを採用。  
上部はカタカナで「ユウバリ」、その下部に筆記体で「yubari city」と表記するなど、カタカナと筆記体を融合させた斬新なデザインに。
- ・高校生自身（男性・女性）も1名ずつイラストに参加。

全3回のワークショップを通して作り上げた渾身のラッピングデザイン。広報誌ではデザインの色合いは伝わりにくいと思いますが、今後市内を運行する予定ですので、是非注目してご覧ください!

◆次号(5月号)予告

今回はよいよ最終回。小中学生のイラストを活用したスクールバスのデザインを公開します。ご期待ください!



みんなで作るスクールバスラッピングプロジェクト  
ラッピングバス完成までの道 -巻ノ巻-

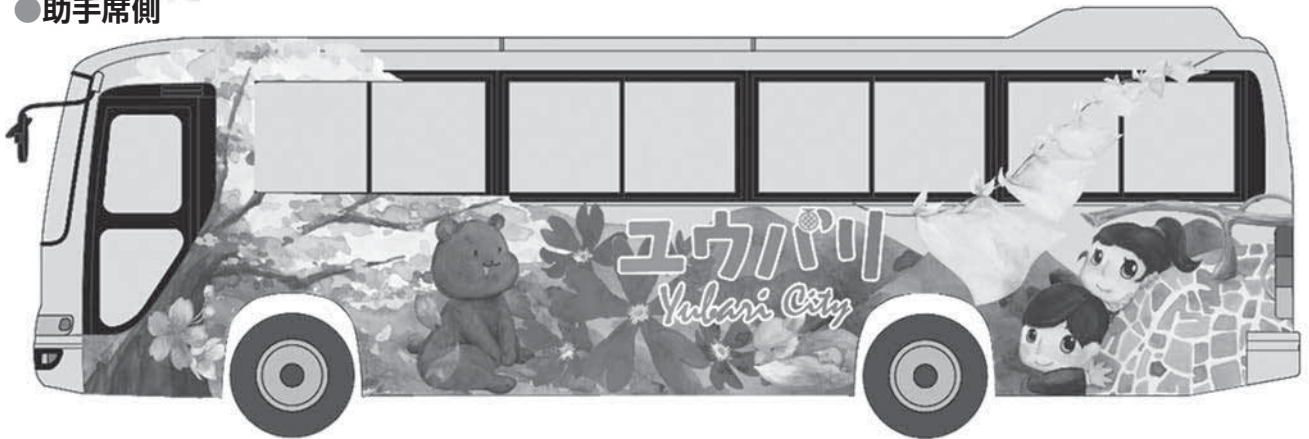
小中高校生と取組んでいるスクールバスのラッピングデザインの検討状況をお知らせします。

問合せ先  
市教育係  
☎57-7581

◆高校生スクールバスラッピングデザインの全貌を公開!

高校生ラッピングバス

●助手席側



●運転席側



●正面



●背面





## ■国保のお話 vol.30

国民健康保険は、病気やケガをしたときに安心して医療を受けられるよう皆さんで保険料を出し合い、助け合う制度です。

皆さんで支えている国民健康保険制度。その内容や取り組みについて、少しずつ知っていただくことを目的として、シリーズでお知らせします。

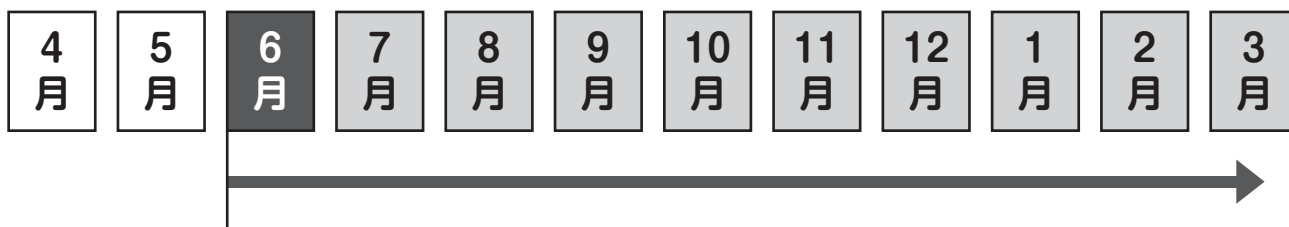
### 保険料はいつ納付するの??

保険料は国保に加入する資格が発生した月から納めることになります。

夕張市の国民健康保険料は、毎年7月に決定します。基本的に年間分の保険料を7月～2月までの8回にわけて納めます。年度の途中で国保に加入、脱退した場合には月割りで計算して、納期限までに納めます。

#### ◆年度の途中で国保に加入した場合

例) 6月に加入した場合 → 年間保険料の12分の10を納めます

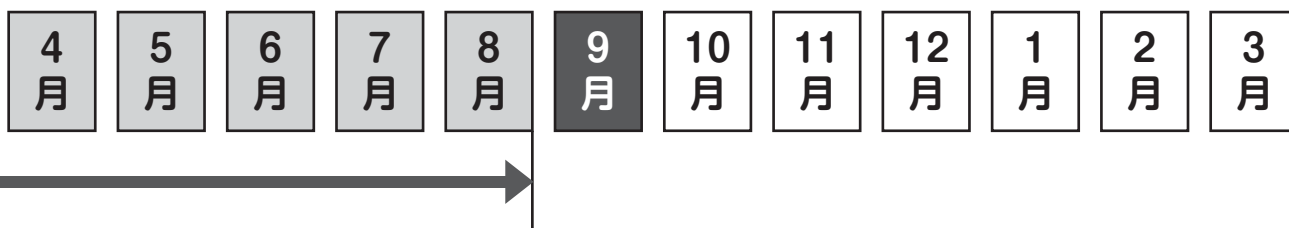


加入月から保険料が発生します。この場合、6月～3月分を7月～2月に納めます。

※加入の届出が遅れると、保険料は加入の資格を得た月までさかのぼって納めることになります。

#### ◆年度の途中で国保を脱退した場合

例) 9月に脱退した場合 → 年間保険料の12分の5を納めます



脱退した月の前月分まで納めます。

※ほかの健康保険などに加入した場合、届出が遅れると、保険料が二重払いになってしまうことがあります。

### ★よくある質問

Q. 4月に保険料が口座から引かれていないのですがなぜですか？

A. 継続して国保に加入し、口座振替を選択している方の場合、令和2年度の保険料は、7月から引き落とされます。4月から6月の支払いはありません。

Q. 自分は職場の健康保険に加入しているのに、国民健康保険料の請求がきたのはなぜ？

A. ご家族に国保に加入している方はいませんか？国保の保険料は、世帯主が納めることになっています。

このため、世帯主が職場の健康保険などに加入している場合でも、ほかの家族が国保に加入していれば、世帯主に保険料の決定通知書が送付されます。

問合せ先 (資格・給付について)市健康保険係 ☎52-3105  
(保険料について)市賦課係 ☎52-3120

## ユるっとゆうばりスポーツクラブからのお知らせ

コロナ禍での活動となった令和2年度が終わり、令和3年度のはじまりの月となりました。今年度も「ユるっとゆうばりスポーツクラブ」をよろしく申し上げます。今後も新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの活動を実施していきます。参加される皆様には引き続きご協力をお願いします。

今回は「ユるっとゆうばりスポーツクラブ」の「楽々運動教室」をご紹介します。  
※クラブ活動の日程などは、ゆうばり文化スポーツセンターへ問い合わせください。

### “脳が喜ぶ” “笑顔が生まれる” 楽々運動教室

【ユるっとゆうばりスポーツクラブ 活動紹介 第1弾】

#### ●指導者にインタビュー

##### ■運動教室の内容は

シナプソロジーという脳を活性化させる方法を取り入れ、感覚器と認知機能を刺激し思考力・注意力・集中力・記憶力などの向上を目指しています。更には軽いストレッチ、筋トレ、音に合わせたダンスで全身運動を行い、楽しく活動をしています。

##### ■運動教室の魅力は

キャッチフレーズ通り、脳が喜び、笑顔が生まれるのが魅力です。運動をすることで、新しい刺激を受け、脳が元気になり心も元気になる。プログラムの中で、できることを目的としていない種目もあるので、気軽に参加することができます。

##### ■市民の皆様へ

私は自分を含め、笑顔が溢れて元気に動ける夕張市民が沢山増えればと思っています。無理せず運動したいと思った際は、是非楽々運動教室への参加をお待ちしております。



日 時	文スポ 4月1日・15日(木曜日)
	午前 9:30~11:30
りすた 4月3日・10日・24日(土曜日)	午前10:30~11:30
入 会 金	年会費 シニア300円
	アダルト650円
	保険加入の場合は別途保険料+振込手数料
参 加 料	文スポ 会員200円 非会員 400円
	りすた 会員100円 非会員 200円

##### 申込・問合せ先

☎(0123)56-6046

ゆうばり文化スポーツセンター 中島

みんなで

令和3年4月吉日

# つながろう通信

夕張市生活支援コーディネーター 原・櫻井  
社会福祉協議会内(56-6004)

よりぬき第28号

手を洗おう

地域資源をつなぎながら 支えあい活動の推進をしています

## ★生活支援サポーターステップアップ講座！①★

耳の遠い方には  
ゆっくりと低い声  
で伝えましょう



3月5日(金) りすたにて、今年度初の生活支援サポーターステップアップ講座を開催。16名の参加者が集いました。今までの取り組みをお知らせした後、経験者からの「ちょっとしたおてつだい」の感想を話し合い共有。傾聴の専門家、池田ひろみ先生の講義では「大きくうなずき、丁寧にあいづちを打つ」「自分の言わねたい言葉を使う」目指すのはご本人とご家族の平穩ということを再認識しました。

サポーター経験談  
を交えて懇談♪



## 認知症キッズサポーター養成講座～ゆうばり小学校

いくら払えばいいんだい？



手伝いますよ

3月4日(木) 認知症キッズサポーター養成講座がゆうばり小学校5年生を対象に行われました。講師は市内のグループホームまどかのみなさん。高齢者の体の変化、記憶のつぼのお話、買い物での対応を子ども達と実践し、接する際は「おどろかせない、せかさない、きずつけない」こと等を学びました。

記憶の風船が  
こぼれ落ちる



最新の科学技術  
に基づいて

## スーディ先生の講演会～認知症を正しく知ろう！



3月6日(土) オレンジの会主催、スーディ神崎先生(札幌市立大学名誉教授)による認知症とコロナ対策についての講演会がりすたで開かれ45名程が参加。補聴器や睡眠、栄養、ボランティア活動、禁煙で認知症リスクを40%減らせること、感染の三原則＝ウイルス・経路・宿主を断つこと。具体的に分かりやすく身が引き締められました。

コロナ情報で  
自己防衛



## 久々の屋外イベント▶



らぶらす冬まつり

2月21日(日)らぶらすで、3月7日(日)はフォレストファームでそれぞれお祭りが開催され、市内外からの人々でにぎわいました。スノーラフやスノーバイク、バナナボートに歓声!! 出店の夕張雑貨も素敵です。豚汁、焼いも、ホットコーヒーや甘酒で温まり存分に屋外を満喫しました。

フォレスト雪あそび



学校支援ボランティア

10

# オレンジ通信

～ オレンジ色の腕章が名前の由来です ～

令和3年3月31日 第10号

編集責任

夕張市地域学校協働本部

(事務局:夕張市教育委員会 ☎57-7581)

“地域の学校は地域で支えよう”と始まった「学校支援ボランティア活動」は今年で13年目になります。

令和2年度はコロナ禍で活動は制限されましたが、ボランティアの方々には変わらずたくさんのご協力をいただきました。

令和3年度もコロナに負けず、できるときに・できる範囲で、ご協力をお願いします！

## 読み聞かせ活動

読み聞かせボランティア「ひなたBook★」さんによる小学校での活動です。

低学年には絵本の読み聞かせ、高学年にはテーマに沿った本の紹介(ブックトーク)をしています。



## 登校時の見守り

毎朝市内各地区で登校時の見守り活動を行っています。



## 芸術・文化体験教室

3月12日、中学校で3年生を対象に茶道・浴衣の着付け・アート書道・生け花・お箏の5種類の体験教室実施に協力しました。



## 募集!!

新規でボランティア登録していただける方を探しています！

特に、登校時の見守り活動が人材不足で困っています・・・。

子どもたちの安心安全な通学のために、是非皆様のご協力をよろしくお願いします。

問い合わせは事務局まで！(☎57-7581)

国民年金保険料  
お得な割引

4月からの保険料は、月額16,610円です。国民年金保険料の支払いは、口座振替や定期間まとめて納付(前納)すること割引になります。

納付方法	1年度分の保険料	割引額
毎月 (当月末口座振替)	198,720円(16,560円×12回)	600円
毎月 (現金・翌月末口座振替)	199,320円(16,610円×12回)	割引なし
6力月前納 (口座振替)	197,060円(98,530円×2回)	2,260円
6力月前納 (現金)	197,700円(98,850円×2回)	1,620円
1年前納 (口座振替)	195,140円	4,180円
1年前納 (現金)	195,780円	3,540円

新たに口座振替を希望する方は、引き落とし先の通帳と印鑑を持って、年金事務所、金融機関、市民係のいずれかで手続きしてください。

問合せ先

岩見沢年金事務所

☎0126-22-5804  
市市民係 ☎52-3104

高齢者肺炎球菌ワクチン  
定期接種のお知らせ

高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種について、令和3年度は次のとおり実施します。

対象者 過去に1度も高齢者肺炎球菌(23価肺炎球菌)ワクチン接種を受けたことがなく、次の(1)の表または(2)に該当する市民の方

(1) ※(1)の方には個別に通知をします。

対象者	生年月日
65歳となる方	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生
70歳となる方	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
75歳となる方	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
80歳となる方	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
85歳となる方	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
90歳となる方	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生
95歳となる方	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生
100歳となる方	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生

(2) 接種日において60歳以上65歳未満の方で心臓、じん臓または呼吸器の機能が自己の身の日常の生活活動が極度に制限される程度の障がい有する方とヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する方。(身体障害者手帳1級相当)

実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施医療機関  
①中條医院 ②南清水沢診療所  
③築詰医院 ④夕張市立診療所

接種費用 実施医療機関に確認してください。

助成額 接種費用の半額  
※上限は3,000円  
(生活保護受給者は接種費用を全額助成)

自己負担額  
・接種費用が6,000円以下の場合半額  
・接種費用が6,000円を超える場合は、その費用から3,000円を引いた額

生活保護受給者は自己負担なし

接種回数 1回

その他  
・必ず過去の接種履歴を確認してください。

・接種する前に実施医療機関に

予約してください。

・年齢確認のため、実施医療機関に健康保険証を提示してください。

・生活保護受給者は生活保護受給証明書を実施医療機関に提出してください。

・対象者の(2)に該当する方は、身体障害者手帳を実施医療機関に提示してください。

・市外の病院(施設)に入院(入所)している方が接種する場合は申請が必要となりますので、事前に問い合わせください。

問合せ先 市保健係

☎52-3106

日本脳炎定期  
予防接種のお知らせ

日本脳炎ワクチンの製造が一時停止したため、今後のワクチン供給量が大幅に減少することが見込まれています。

そのため、ワクチンの供給が安定するまでの間、第1期第2期の計4回接種のうち、1回目・2回目の接種者と年齢上限が近づいている方を優先的に接種します。それ以外の方は、ワクチンの供給が安定するまで接種時期の延期をお願いします。

接種時期を延期する対象者  
次の対象者には、市から通知をしています。ワクチンの供給が安定するまで、接種延期のご協力を

お願いします。

- 平成27年4月2日～平成30年4月1日生まれで、2回目接種済の方
- 平成16年4月2日～平成19年4月1日生まれで、2回目または3回目接種済の方

※ワクチンの供給再開は令和3年12月頃の予定です。供給が再開し接種できる体制が整い次第お知らせします。

日本脳炎予防接種の予約方法について

日本脳炎の予防接種は、事前に市保健係に予約が必要です。

ワクチンの在庫量が少なく、予約から接種日までにお待ちいただく期間が生じますので、ご了承ください。ワクチンの用意ができ次第予約者に連絡し日程の調整をします。

また、定期予防接種の年齢上限が近づいている方を優先します。年齢上限を過ぎた方は、いかなる場合でも任意接種となり、無料での実施ができませんので、日本脳炎予防接種を希望の方は、早めに市保健係にご連絡ください。

なお、日本脳炎以外の予防接種は、市内各医療機関にご予約ください。

問合せ先 市保健係  
☎52-3106

**軽自動車税(種別割)の納期限について**

令和3年度の軽自動車税(種別割)の納期限は、4月30日です。必ず期限内にお支払い下さい。

軽自動車税(種別割)は、原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車および二輪の小型自動車(これらを「軽自動車等」といいます。)に対してかかる税金です。

毎年4月1日(賦課期日)現在、市内に主たる定置場のある軽自動車等の所有者が、納税義務者となります。

ただし、割賦販売などで売主が所有権を留保している場合には、買主である使用者が納税義務者となります。

問合せ先 市賦課係  
☎52-3120

**軽自動車税(種別割)の減免制度について**

障がいのある方、または障がいのある方と生計を同じくする方が所有し、障がいのある方のために使用する軽自動車等について、一定の要件を満たす場合、1人1台に限り申請により軽自動車税(種別割)の減免を受けることができます。

減免申請 4月中旬に市から郵送する納税通知書と、個人番号カード(通知カード)・運転免許証・

車検証・障害者手帳(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳のいずれか)の写しを持参してください。郵送で申請する場合は、申請書に必要事項を記載のうえ、持参による申請と同じ書類の写しを添付してください。窓口での代理申請には委任状(様式任意)が必要となります。

申請書 減免を希望する方は、申請書を市ホームページからダウンロードするか、市賦課係または南支所で受け取り、申請期間中に申請してください。

申請期間 4月16日～4月23日

※期限までに申請書の提出がない場合は、減免を受けることができませんので、ご注意ください。

申請場所 市賦課係または南支所  
問合せ先 市賦課係  
☎52-3120

**確定申告(所得税)などの受付期間の延長について**

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本市における確定申告(所得税)および市道民税申告の受付期間を4月15日まで延長しています。

とき 午前9時～午後5時  
(土日祝日は除く)  
ところ 市賦課係

(2階②番窓口)

※延長期間(3月16日以前)に申告をされた方は、令和3年度の市道民税額の算定に申告内容の反映が間に合わない場合があります。その場合、翌月以降に改めて更正処理を行い、変更後の税額通知をお送りしますので、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ先

市賦課係 ☎52-3120  
岩見沢税務署 ☎0126-22-0810  
(音声案内で「2」を選択)  
(午前9時～午後4時)

**YOSAKOIソーラン 市民審査員募集**

YOSAKOIソーラン祭りの市民審査員を募集します。

とき 次の内3～4時間程度  
6月12日 午前11時30分～午後7時30分  
6月13日 午前9時～午後10時

ところ 札幌市中央区大通公園周辺  
活動内容 YOSAKOIソーラン祭りの演舞の審査

応募期日 4月30日  
募集人数 約110人

※募集人数が定員を超えた場合は抽選となります。

その他 詳細は、ホームページ掲載の募集要項で確認ください。

**行政相談日程**

行政相談委員が、皆さんからの相談に応じます。定例相談所は、原則として隔月第4金曜日に開設しますが、電話での相談は、随時受け付けています。

ところ	老人福祉会館	拠点複合施設「りすた」
と き	4月23日	6月25日
	8月27日	10月22日
	12月24日	2月25日

※時間はいずれも午前10時～正午

相談・問合せ先  
行政相談委員 ☎52-1754

問合せ先 <https://www.yosakoi-soran.jp/>  
YOSAKOIソーラン祭り実行委員会  
☎011-231-4351

**財務専門官採用試験**

受験資格

- ①平成3年4月2日から平成12年4月1日生まれの者
- ②平成12年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
- (1)大学を卒業した者および令和4年3月までに大学を卒業する

見込みの者  
(2)短大または高専を卒業した者および令和4年3月までに短大または高専を卒業する見込みの者

申込方法 インターネットより申し込みください。  
<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

申込期限 4月7日(受信有効)  
第2次試験日 6月6日

問合せ先 財務省北海道財務局 人事課 人事係  
☎011-709-2311  
(内線4252)

**合併処理浄化槽の設置費を補助します**

家庭のし尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽を設置する場合、設置費用の一部を補助します。

**対象者**

◆下水道処理区域以外の地域に専用住宅または店舗等併用住宅を建築し、合併処理浄化槽を設置する方

◆汲取り式便所を浄化槽に改造する方

◆次の場合は対象になりません

◆販売目的で住宅を建築する方  
◆住宅を借りている方で、賃貸人の承諾が得られない方

◆市税などを滞納している方

◆現在、合併浄化槽を設置している住宅をお持ちで、新たに合併浄化槽を設置する方

**申込方法** 補助金交付申請書を提出してください。

※建物の建築計画時点で必ず事前に相談を行ってください。

**補助金額(限度額)**

- 5人槽 35万2千円
- 6～7人槽 44万1千円
- 8～10人槽 58万8千円
- 11～20人槽 100万2千円
- 21～30人槽 154万5千円
- 31～50人槽 212万9千円
- 51人槽以上 242万9千円

**問合せ先 市環境生活係**

☎52-3108

**消費生活相談について**

消費生活に関する相談窓口を夕張市社会福祉協議会内に設置しています。

相談は無料ですので、訪問販売や架空請求など困ったときは気軽に相談してください。

電話や面談での相談も行っています。面談を希望する場合は、事前に電話で予約してください。

**相談例**

◆**架空請求** 身に覚えのない商品が届いたが、代金を払わなくてはならないか？

◆**クーリングオフ** 訪問販売で必要なものを購入してしまった。解約できるか？

**開設時間** 午前9時～午後5時  
(土日祝年末年始を除く)

**相談窓口** 夕張市消費生活相談窓口(夕張市社会福祉協議会内)

☎56-6001

**野犬掃討の実施**

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間、市内全域で野犬掃討を行っています。

放し飼いにしている犬、鎖から外れてうろついている犬は、野犬として捕獲され、岩見沢保健所由仁

支所に抑留(棄殺)されますので、放し飼いをしないでください。

**飼い主の皆さんへ**

◆犬が逃げ出したり、いつの間にかいなくなり、行方不明になることもあります。見つからない場合は、警察署へ届け出しましょう。

◆市環境生活係や岩見沢保健所由仁支所に捕獲されていることもありますので、すぐに連絡してください。

◆首輪には必ず犬鑑札や連絡先をつけてください。

◆犬の放し飼いはやめましょう。

◆散歩中に犬を放すと、人を追いかけたり、人を咬むなどの事故が起きることがありますので、絶対にやめてください。

◆犬のフンで住民に迷惑をかけるように、フンの後始末は飼い主の責任できちんとしてください。

**問合せ先**

市環境生活係 ☎52-3108  
岩見沢保健所由仁支所  
☎0123-83-2221

栗山警察署夕張警察庁舎  
☎52-0110

**実践英会話教室 受講者募集**

市民を対象とした、初級レベルの実践英会話教室の受講者を募集します。

とき 5月13日～7月15日

(木曜日/全7回)  
いずれも午後6時30分～7時30分  
ところ 夕張市拠点複合施設「りすた」

講師 アシユリーマレル  
(本市ALTE)

受講料 無料

定員 15名程度

申込期限 4月23日

申込問合せ先 市学校教育係

☎57-7581

**文化スポーツセンターの開館日および休館日について**

文化スポーツセンターは、ゴールデンウィーク中(5月1日～5月5日)は全て開館します。

それに伴い、5月の休館日は以下のとおりとなります。

5月6日、5月7日、5月10日～5

月12日  
問合せ先 文化スポーツセンター  
☎56-6046

**石炭博物館の営業について**

開館期間 4月24日～11月7日

※11月8日から冬季休館

休館日 毎週火曜日

※4月27日・5月4日・8月10日の3日間については休まず営業

開館時間 午前10時～午後5時

(入場は閉館30分前まで)

※10月以降は午後4時閉館

入館料

大人(中学生以上) 720円

子ども(小学生) 440円

※夕張市民は当面は無料

問合せ先 石炭博物館

☎52-5500

**子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ**

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。



●来所相談 ※10:00～16:00  
(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

**子ども相談支援センター**

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。▲センターwebページ



※センターのwebページに「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL: <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>



栗山警察署からの  
お知らせ

- ◆ 山菜取りによる事故の防止  
慣れた山にも、隠れた危険が
- 1 行き先を家族に伝えましょう  
行き先が分からないと、捜索開始が遅れます。行き先や帰宅時間を家族に伝えましょう。
- 2 無理に山奥に入らない  
慣れた山でも油断は禁物です。自分の体力や体調、天候や時間に合わせた行動をしましょう。
- 3 単独での入山は避けましょう  
迷ったり、怪我をした場合、一人では救助要請ができません。なるべく、複数で出かけましょう。
- 山の中では、絶えず声を掛け合いながら、お互いの位置を確認しましょう。
- 4 目立つ色の服装で入山しましょう  
遭難した場合、ヘリコプターが上空から救助に向かうことがあります。上空からは、赤色や白色系の服装が目立ち、発見されやすくなります。
- 5 携帯電話やホイッスルを持ちましょう  
携帯電話があれば、非常時の連絡手段として、助けを求めることができます。ホイッスルがあると、周囲に自分の存在を知らせることができます。

- ◆ 自転車には防犯登録とツーロックを
- 1 大切な自転車を盗難被害から守るために  
自転車には、備付け錠のほか、丈夫なU字型錠などでツーロックをして盗難被害から守りましょう。わずかな時間の駐輪や、自宅や駐輪場などでも、油断せずに必ずツーロックをすることが大切です。
- 2 万が一、被害に遭ったときのために  
自転車の防犯登録をしましょう。防犯登録をすると、防犯登録番号や車体番号から持ち主が分かるため、盗難被害に遭った場合でも、被害回復の可能性が高くなります。
- 防犯登録の手続きは、販売店で行っています。
- ◆ 性暴力をなくそう
- 1 性暴力の根絶について  
望まない性的な行為は、性暴力です。性暴力は、被害者の尊厳を著しく傷つける重大な人権侵害で、あつてはならないものです。年齢・性別にかかわらず、また、身近な人の間でも起こります。
- つらいこと、不安なことは一人で抱え込まず、家族や警察に相談しましょう。
- 2 AV出演強要  
「モデルやアイドルにならない

か」などと勧誘されて事務所と契約したら、アダルトビデオへの出演を強要されたという被害が発生しています。タレント、モデルの契約は、その場での契約は避け、家族に相談するなどして冷静に判断することが大切です

3 JKビジネス  
女子高校生などによるマッサージや会話などの接客を売り物にするJKビジネスは、手軽なアルバイトではなく、危険なアルバイトです。「簡単に高収入なアルバイト」の誘い文句には騙されないようにしましょう。

4 子どもの性被害  
SNSを通じて多くの子どもたちが性被害に遭っています。フィルタリングの利用と家庭のルール作りで子どもを守りましょう。

5 薬物やアルコールなどを使用した性犯罪・性暴力  
睡眠薬などのクスリを飲み物などに混ぜられて、意識がもうろうとなり、性的な被害に遭う事例が起きています。相手が抵抗できない状態で、性交やわいせつな行為を行うことは犯罪です。

問合せ先 栗山警察署  
☎ 0123-52-0110

こころの健康相談の実施

こころの健康問題を抱える人や家族などに、精神科医師による相談を実施します。精神疾患の早期発見、早期治療、精神保健福祉サービスに繋がるよう支援し、解決を図ります。

とき

- 令和3年
- 4月15日午後1時～3時
- 6月17日午後1時～3時
- 8月19日午後1時～3時
- 10月21日午後1時～3時
- 12月16日午後1時～3時
- 令和4年
- 2月17日午後1時～3時

ところ 岩見沢保健所（岩見沢市8条西5丁目空知総合振興局内）

内容 精神科医師との面接相談

※予約制（前日の正午まで）、申し込み多数の場合は、別日で調整する場合があります。

その他 保健師との電話や面接での相談は、随時行っています。

申込・問合せ先

岩見沢保健所健康推進課健康支援係 ☎ (0126) 20-0122

黄砂の飛来に注意!

黄砂現象とは、アジア内陸部の砂漠や黄土高原などで舞い上がった砂やちりが風に乘って運ばれ大気中に浮遊しつづ降下する現象です。黄砂の飛来は、3月から5月にかけて発生することが多く、空は霞がかつたように見通しが悪くなります。また、黄砂粒子が付着することで精密機器製造への影響や洗濯物、建物の窓、車などが汚れるなどの被害がでることもあり、人によっては、咳、くしゃみなどのアレルギー反応がでるとい健康被害の報告もあります。

環境省と気象庁が共同で開設している「黄砂情報提供ホームページ」では、黄砂の今の状況や今後の予測などを確認することができます。問合せ先 消防本部予防課保安係

札幌管区気象台天気相談所 011-611-0170 53-4121

春の火災予防運動

消防本部、消防署、消防団では、4月20日から30日まで「その火事を防ぐあなたに 金メダル」を統一標語に火災予防運動を実施します。火災の発生を防止し、万一発生

した場合、被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。春を迎え、この時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象条件となりますので、一人ひとりが普段の生活の中で、防火に対する意識を高め、火災が発生しない環境づくりをしていきましょう。

火災予防運動期間中、一部の地域において、一般住宅と共同住宅を対象に住宅用火災警報器の設置調査を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。 ◆令和2年 夕張市防火標語コンクール最優秀賞

「消しましょう 炎とあなたの油断をね」 ゆうばり小学校 野中梨央さん

問合せ先 市消防本部予防課予防係 53-4121

4月6日から15日は春の全国交通安全運動

セーフティコールゆうばり

とき 4月6日 午後1時30分ところ 武道館横広場(紅葉山) 交通事故のない安全なまちを目指すための運動にご参加ください。(荒天時の中止や状況により日程の変更があります。)

子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保 横断歩道や信号機のある交差

点が近くにある時はその横断歩道や交差点で横断しましょう。自転車などの保護を始めとする安全運転意識の向上 運転者は交通ルールを守り、歩行者や他の車両に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちをもって安全に運転しましょう。

飲酒運転根絶

飲酒運転は悪質で重大な犯罪であるとの認識を持ち、二日酔い運転を含め、飲酒運転は絶対にやめましょう。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を徹底しましょう。

問合せ先 交通安全対策本部事務局(南支所) 59-6111

協会けんぽからの お知らせ

◆協会けんぽの健診 協会けんぽ北海道支部では、年度内に1回、加入者の皆さんの健診費用の一部を補助しています。

35歳から74歳の被保険者(本人)へは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を、40歳から74歳の被扶養者(家族)へは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」と二つの健診を用意しています。生活習慣病の予防と早期発見 早期治療のためにも、年に一度は健診を受けましょう。

◆令和3年保険料率改定 令和3年3月分(4月納付分)から健康保険料率は10.45%、厚生0.04%、介護保険率は1.80%(プラス0.01%)となります。 問合せ先 全国健康保険協会北海道支部 011-726-0352

水道の使用開始や中止について

引越など水道の使用を開始するときや中止するときは、住民票の手続きとは別に水道の届出が必要です。 開始の届出がないと、メーターが動いていた場合に漏水と判断して給水を停止する場合があります。中止の届出がないと、使用していても基本料金がかかりますのでご注意ください。使用中止の際は必ず水落とし・止水栓止めをお願いします。止水止めは市で定める指定給水装置工事業者に依頼してください。(HP参照)

水道料金、下水道使用料のお支払いには、便利な「口座振替」をご利用ください。口座振替の手続きは、各金融機関の窓口でお願いします。

問合せ先 お客様センター(ゆうばり麗水株式会社) 53-2011

市上下水道庶務係 52-3152

「みんなで作る夕張の記憶ミュージアム」Episode 33

「開設直後、ピカピカの清陵保育園の子どもたち」 夕張市撮影、1976年1月

懐かしい夕張の写真をお寄せください。下記フェイスブックに投稿または清水沢コミュニティゲート(宮前町39宮コ23)に持参いただくか、市企画係でも受け付けています。

この写真は下記でもご覧いただけます。 「みんなで作る夕張の記憶ミュージアム」 https://yubarinokioku.net/ フェイスブックページ https://www.facebook.com/yubarinokioku/ 夕張の記憶ミュージアム実行委員会(幹事・清水沢プロジェクト) 57-7463 (市企画係 52-3141)



ゆうばり健康ポイント  
カードについてのお知らせ

◆特典申請について

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで実施の「ゆうばり健康ポイントカード」の有効期限は、令和3年3月31日です。スタンプが30ポイント以上貯まると、申請して特典が受けることができます。

30ポイント以上貯まった方は、ポイントカードに「氏名・生年月日・住所・電話番号、特典引換場所」を必ず記入して、市健康保険係、南支所(りすた内)または各ふれあいサロンに提出してください。

※各ふれあいサロンで特典を引き換えたい方は、ポイントカードにその旨を記入してください。

提出期限 4月16日

特典 表彰状・副賞

※表彰式は新型コロナウイルスの影響により中止します。

◆新しい「ゆうばり健康ポイントカード」を発行します

対象者 夕張市民

有効期限 令和3年4月1日～

令和4年3月31日

ポイントカードの取得方法

①4月1日より、市健康保険係、南支所(りすた内)、文化スポーツセンターの各窓口で配布します。夕張市民であれば、子どもから大人までどなたでも取得できます。

※発行の際、住所・氏名・生年月日・連絡先を確認します。

②健診受診者(集団健診)には、問診票を送る際に同封します。

達成ポイント 30ポイント以上  
※獲得したポイントに応じて、副賞が変わります。

ポイントの取得方法

市が実施する健診の受診、運動健康に関する事業参加、施設利用(文化スポーツセンター:りすた)、活動(サークルなど)ごとにポイントを取得できます。参加・利用時にポイントカードを持参してください。ポイントについての詳細は、ポイントカードを発行の際にお渡しします。

問合せ先 市健康保険係

☎52-3105

第3次夕張市

障がい者計画

第6期夕張市

障がい福祉計画

第2期夕張市

障がい児福祉計画を

策定しました

障がい児者のための施策に関する基本的な事項などを定める「第3次夕張市障がい者計画・第6期夕張市障がい福祉計画・第2期夕張市障がい児福祉計画」を策定しました。

閲覧場所 市ホームページ、市生

活福祉係

問合せ先 市生活福祉係

☎52-11059

市ホームページに広告を

掲載してみませんか

掲載の位置 トップページ・下段部

分

掲載期間 1ヵ月単位(最長5

年)

随時、受け付けています。

広告の規格 縦80ピクセル、横

230ピクセル、画像はGIF形

式、容量は15キロバイト以下

掲載料および申込方法

掲載料は掲載期間によって異なります。詳しくは市ホームページ

をご覧ください。

をご覧ください。

問合せ先 市情報管理係

☎52-3140

市内事業者雇用促進

助成金について

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、市内大型事業所の閉鎖や縮小が相次いでおり、雇用への深刻な影響が懸念されることから、離職者の雇用推進を図るため、新たに雇用を行う市内事業者に助成金を交付するものです。

詳細は、市ホームページをご覧ください。

交付対象者 令和2年12月以降に市内事業所を離職した方を雇用した市内事業者

交付金額

正規雇用 1名につき50万円

非正規雇用 1名につき25万円

※ただし、1事業者100万円まで

申請方法 原則郵送による申請

申請方法

受付期間 令和3年4月1日～

令和4年3月11日

申請問合せ先 市商工観光係

☎52-3128

〒068-0492

夕張市本町4丁目2

プレミアムチケットの発行について

新型コロナウイルス感染症などの影響を受け売り上げが減少している市内事業者を支援するため、市内在住の全世帯を販売対象者として、市内で使用可能なプレミアムチケット(プレミアム率50%)を発行し、市内における消費の喚起により地域経済の活性化を図ります。

チケットの販売金額、使用方法、購入方法などの詳細につきましては、全世帯へチケット引換券を送付する際あわせてご案内しますので、今しばらくお待ちください。また広報や市ホームページでもお知らせする予定です。

問合せ先

市商工観光係 ☎52-3128

●連休期間中のごみ収集日程 連休期間中のごみ収集は次の表のとおりです。

月 日	一般ごみの収集	資源ごみの収集	埋立処分地
4月29日(木)(祝)	休みます		休みます
4月30日(金)	木・金曜日の収集地区		午前8時30分～ 午後4時30分
5月3日(月)(祝)	休みます		休みます
5月4日(火)(祝)	休みます	第1火曜日の収集地区	休みます
5月5日(水)(祝)	休みます	第1水曜日の収集地区	休みます
5月6日(木)	水・木曜日の収集地区	第1木曜日の収集地区	午前8時30分～ 午後4時30分

問合せ先 市環境生活係 ☎52-3108

ゴールデンウィーク  
(5連休)の戸籍届出の  
受付について

市役所は5月1日から5月5日まで閉庁になります。戸籍届出の受付は、次のとおりです。  
日中の受付

受付場所 本庁の直直  
受付時間 午前8時30分～午後5時30分  
☎52-3131

受付場所 南支所  
受付時間 午前8時45分～午後5時30分  
☎59-6111

夜間の受付  
※死亡届出の受付はしません。  
受付場所 消防本部

受付時間 午後5時30分～翌朝午前8時30分  
☎53-4122

問合せ先 市市民係  
☎52-3104

**住民票・戸籍の請求届出には本人確認が必要**  
住民票、戸籍(謄抄本)などの請求や転出、転居、戸籍の転籍などの異動の届出をする場合、窓口での本人確認が必要です。  
本人が窓口に来る場合

窓口に来る方は、マイナンバー(個人番号)カード、運転免許証、

写真付き住民基本台帳カード、身体障害者手帳、在留カードなどの写真付きの本人確認書類を提示して下さい。

写真付きの本人確認書類がない場合は、健康保険証、介護保険証、後期高齢者医療保険証、年金手帳など最低2つの提示が必要です。  
代理人が窓口に来る場合

代理人の方は、委任状などの代理権限の確認を行います。併せて代理人の方の本人確認も必要となります。

窓口に来るときは、必要書類を確認の上お越しください。

※印鑑登録証明書(カード)を必ずお持ちください。  
マイナンバー(個人番号)カード、住民基本台帳カードをお持ちの方へ

転出入の異動の場合、カードの継続利用が可能となります。転入手続きの時に暗証番号を確認の上、カードを持参して下さい。  
転居や婚姻などでマイナンバー(個人番号)カード、写真付き住民基本台帳カードの券面記載事項が変更になった場合、転居届や婚姻届などの提出に合わせて、暗証番号を確認のうえ、カードを提出して下さい。新たな住所や氏名などを追記欄に記載します。

問合せ先 市市民係

土地価格・家屋価格等  
縦覧帳簿の縦覧  
☎52-3104

土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行っています。  
縦覧期限 5月31日  
(土日祝日は除く)

縦覧時間  
午前8時45分～午後5時30分  
縦覧場所 市賦課係  
(市役所2階②番窓口)

縦覧できる人 土地・家屋の固定資産税納税者、またはその代理人  
縦覧に必要なもの 本人確認ができるもの(マイナンバーカードなど)  
※代理人による縦覧の場合は、納税者からの委任状。  
問合せ先 市賦課係  
☎52-3120

令和3年3月1日 現在

人口	7,386人(-19人)
男	3,424人(-8人)
女	3,962人(-11人)
世帯数	4,383世帯(-9世帯)

( )は前月比  
※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民が含まれています。

次号、広報ゆづばり5月号は、4月30日に配布します。